

特集：創立75周年への カウントダウン

記念事業レポート 03

ViVaサークル 特別編

七隈祭実行委員会 09

福岡大学の「特色ある教育」... 11

福岡大学NEWS

オープンキャンパス開催 13

教授の研究

今泉 博国 経済学部 教授 15

白澤 専二 医学部 教授 17

OB・OGインタビュー

赤司 善彦 氏 19

九州国立博物館 展示課長

福大生

ステップアッププログラム 21

福岡大学決算2007レポート 23

FDホットライン

父母懇談会 26

創立75周年記念事業募金

寄付者ご芳名一覧 27

新刊案内、HDセンター便り... 32

平成20年度

科学研究費補助金の採択結果 33

Myチャレンジ

小川 智幸 さん 35

福岡市早良区社会福祉協議会

早良区ボランティアセンター

ななくま通信 36

地域の福大サポーター

七隈四ッ角 編 41

福大学食探検隊

第4食堂、コーヒー・ラウンジ、
スカイラウンジ





⬆1967年(昭和42年)建設中のプール

【建学の精神】
思想堅実・穏健中正・質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】
「人材教育」と「人間教育」の共存
「学部教育」と「総合教育」の共存
「地域性」と「国際性」の共存

福岡大学の教育研究は、「建学の精神」に基づいた全人教育を理想とし、この三つの共存をはかることによって、真理と自由を追求し、自発的で創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与することを目的とする。



1960年(昭和35年)のキャンパス全景⬆

現在の正門⬆

本学では、既にさまざまな形で創立75周年記念事業を実施しています。今回は懐かしいキャンパス風景を振り返りながら、四つの創立75周年記念事業をレポートとして紹介します。

■2008環境未来国際公開講座シリーズ
および環境技術交流会

■市民公開講座 医学部・福岡大病院35周年記念事業

■学生チャレンジプロジェクト

■ふれあいスポーツフェスタ2008

07 05 04 03

福岡大学関係資料の寄贈について (お願い)

福岡大学大学史資料室では、福岡大学に関するさまざまな資料を収集しています。福岡高等商業学校、九州専門学校、九州経済専門学校、福岡経済専門学校、福岡外事専門学校、福岡商科大学、福岡大学のそれぞれの時代にかかわる写真(アルバム)、講義ノート、卒業証書、文書資料、物品などがございましたら、大学史資料室へご寄贈、ご貸与くださいますよう、お願い申し上げます。お問い合わせ先は下記のとおりです。

福岡大学大学史資料室
(内線 4645/担当 後藤)
〒814-0180
福岡市城南区七隈八丁目19番1号
TEL 092-871-6631(代)
FAX 092-871-6803
E-mail mgotoh@adm.fukuoka-u.ac.jp



絆、新たに。



Fukuoka University 2009

特集 創立75周年へのカウントダウン

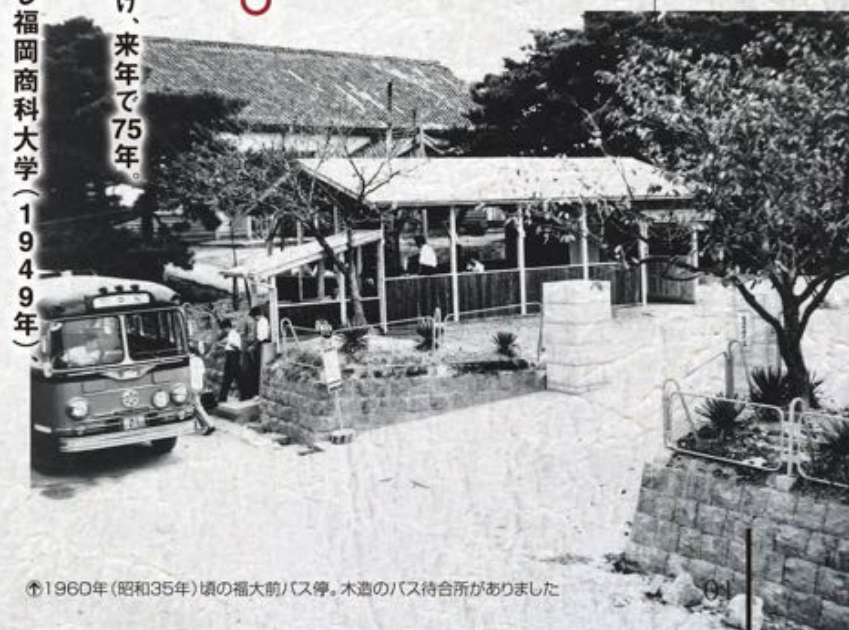
人をつくり、
時代を拓く、福岡大学
「人」そして「地域」と
絆、新たに。



昭和9年(1934年)に福岡高等商業学校として産声を上げ、来年で75年。九州専門学校を統合し九州経済専門学校(1944年)、福岡経済専門学校(1946年)、福岡外事専門学校を統合し福岡商科大学(1949年)そして福岡大学(1956年)と移り変わり、今や9学部31学科、大学院10研究科32専攻を擁する日本でも有数の総合大学へと発展してまいりました。建学の精神によって、時代が求める「人らしき人」を育て続けてきた福岡大学からは、たくさんの方の絆が生まれてきました。恩師との絆、卒業生との絆、地域との絆。その絆同士がつながって、また大きく新たな絆が結ばれていきます。創立75周年を機に、福岡大学は「絆、新たに」次なる歴史を刻み始めます。



⬆1984年(昭和59年)の旧西通用門(現:正門南側)



⬆1960年(昭和35年)頃の福大前バス停。木造のバス待合所がありました



④会場の全員でパレード体操をしてリフレッシュ

⑤元気いっぱい講演する日野原先生

「たぴんちゅう」の歌と演奏を披露した

幸喜 沙里 さん(医学部5学年)

2007年エコジャパンカップ(ミュージック部門)グランプリ獲得

あなたもタンザニアに木を一本植樹してみては

環境エコミュージックという堅苦しいイメージがありますが、そんなことはなく普段何げなく目にする風景や思いをテクノポップに仕上げた一曲になっています。全4曲入りでCD1枚購入いただくタンザニアに木が一本植樹されます。学内にあるヘリオスプラザのCDショップまたはネット注文で、購入いただけます。



⑥現役医学生も参加しての討論会



最後は「35周年宣言」で閉幕

「命の大切さを考える」——医学と医療と社会への貢献をめざして——

医学部・福岡大学病院創立35周年記念事業

市民公開講座

column

福岡大学環境未来オフィス

環境未来オフィスは2005年5月に発足し、2008年8月に改組されました。環境問題を解決するため、技術開発やアウトリーチなどを通して環境政策や環境技術の普及・啓発活動を企画・実践することを目的とし、福岡大学の資源循環・環境制御システム研究所と環境科学技術研究所を拠点としています。オフィスの事業推進責任者は中野工学部教授、国際アウトリーチプログラムの委員長はウエストン法学部教授です。

スタッフとして参加した

中野 涼子 さん

(大学院工学研究科2年次生)



このイベントも福岡大学創立75周年記念事業の一つですが、75周年という節目に大学に在籍できたことをうれしく思います。中野工学部教授の研究室に在籍し、今回はスタッフとして参加しました。私は将来、自然環境を専門とする研究者の道に進もうと思っていたので、貴重な講演を聴くことができ、自分にとってとても大きな財産になりました。

熱心に耳を傾けていました。



⑦熱心に講演に聴き入る参加者



⑧挨拶に立つ衛藤学長



第1回目の公開講座で講演するマーク・モンロー氏(ブリティッシュ・コロンビア大学施設担当准副学長付顧問)⑨

「2008環境未来国際公開講座シリーズおよび環境技術交流会」は、福岡大学の環境未来オフィスと環境科学技術研究所が、財団法人九州産業技術センターとともに主催する国際公開講座。

その目的は「持続可能な未来に向けてビジネス、技術開発、都市における生活のあり方を考える」シリーズとして大学院生や技術者さらには一般市民に公開する形で開催し、本学の環境問題への国際的な取り組みを広く社会にアピールする」というものです。

この公開講座は、前半3回が「気候変動と水資源管理」、後半3回が「持続可能な未来のためのビジネス、テクノロジ、そしてアーバンライフ」をテーマとして行われ、6月20日(金)の第1回目を皮切りに、10月23日(木)まで福岡・北九州・久留米で全6回開催されました。いずれも盛況で、どの会場でもゲストのスピーチに多くの参加者が熱心に耳を傾けていました。

2008環境未来国際公開講座シリーズ および環境技術交流会

記念事業レポート



学部等が企画する記念事業



福大グラフィティ
写真で見る福岡大学の歴史

1981年(昭和56年)の医学部講義風景

1978年(昭和53年)建設中の医学部研究棟

1976年(昭和51年)の医学部講義風景

1973年(昭和48年)建設中の福岡大学病院

1960年(昭和35年)頃の正門(現在の東門)と本館

1935年(昭和10年)頃のバス停風景



Fukuoka University 2009

記念事業レポート

校友・地域と一体化した記念事業

学生チャレンジプロジェクト

創立75周年記念事業の一環として2005年度からスタートした学生チャレンジプロジェクト。学生の皆さんが自主的に自由な発想から企画した独自のプロジェクトを本学が支援する制度です。本年度採択された3つのプロジェクトは、数々の壁に遭遇しながらも、行動力、探究心、創造力を発揮し、チームワークを生かして挑戦しています。その様子をご紹介します。

2足歩行ロボットプロジェクト



◎ボードには普通の人が見てもまったく分からない計算式がびっしり
◎左から内田康博さん、久保田智之さん、中原友洋さん、松永祐樹さん

大切なのはチームワーク

「4人それぞれの考え方に違いもあるけど、そういう時は察し合ったりして、議論します」という中原さん。
プログラム班の中原さんと久保田さんはプログラムを組んでシミュレートし、不具合を修正することの繰り返し。そして工作班の内田さんと松永さんは部品の細かな調整に悪戦苦闘中。
中原さんは「正直、時間が足りなくて焦っています」と苦笑しながらも「プログラミングでの焦りは間違いない。冷静に対応して、来年3月のROBO-ONEで良い結果を出します。ロボットに使用する24個のモーターや基盤、センサーなどはかなり高価で、個人ではなかなか購入できません。このプロジェクトを採択していただけて本当に良かったです。」
結果を出します。ロボットに使用する24個のモーターや基盤、センサーなどはかなり高価で、個人ではなかなか購入できません。このプロジェクトを採択していただけて本当に良かったです。」



◎パソコンに数値を入力して動きをシミュレートします

樋井川ゴミ減量化プロジェクト

樋井川メタボ解消大作戦



◎樋井川での清掃活動の様子
◎工学部水圏システム研究室を中心としたメンバーの皆さん
◎「樋井川の水質はかなり良いですよ」

少しでも多くの学生に参加してほしい

もともと「はかたん海援隊」として、樋井川流域の方々と清掃活動を行っていたメンバー。梅崎さんは「チャレンジプロジェクトに応募したのは、この活動ができるだけ多くの学生に知ってもらい、参加してもらいたかったから」と言います。
「樋井川流域には、上流から下流にかけてさまざまな団体がそれぞれに活動しています。河川をずっときれいに保つには地域の方々の意識が大切です。私たちが全地域を調査することで、さまざまな団体が集う機会を作ることができれば、と思っています」
樋井川には11月に「鮎」、3月には「シロワオ」も上ってくるそうです。



◎9月、東京で開催の「いい川・いい川づくりワークショップ」で熱弁を振った梅崎さん

代表者 中嶋 真友子さん(工学部看護学科2年次生) [ほか6人]

「必要なら必要な救急車の要請問題の現状を訴え、その改善につなげるために、大学生に対して学生生活で考えられる病気、不慮の事故、熱中症、飲酒に関する救急時の対処法等を取り上げたパンフレットを作成し、広く伝える。」

いざという時の救急パンフレットの完成を目指して

中嶋さんたちがこの活動を始めたのは「看護学科に入学し、ボランティアとして自分たちに何かできることがないだろうか」と考えたのがきっかけです。
「私たちにできることは、身勝手で必要な救急要請の実態や、突然の事故や病気への対処法を、知ってもらうこと。そのためにパンフレットを作り、大学生や福岡大学周辺地区の住民の方々に配布したいと考えています」と中嶋さん。
まずは自分たちが学ぶことが大事と考

え、講習を受けて「応急手当普及員認定証」も取得。その時にお世話になった消防局の方にプロジェクトの話をしたところ、今後の協力も快諾してもらったとのこと。症状別に担当を決め、看護学科の後輩たちにもアンケートの協力を得て、完成に向けてまい進中です。



◎定期的に集まって調査結果を報告し合うメンバー





Fukuoka University 2009

記念事業レポート

その他、「絆」を深めることを目的とした事業

ふれあいスポーツフェスタ2008

9月23日(火)、福岡大学、福岡市および企業連合が産学官連携プロジェクトとして実証研究を進めている、仮設人工芝サッカー場(昨年10月に国内で初めてFIFA「国際サッカー連盟」公認となったサッカー会場「ふれあいスポーツフェスタ2008」)を開催しました。



子どもたちの楽しそうな声がキャンパスに響き渡りました
福岡大サッカー部OBの現役Jリーガーによるサイン会も。手前はアビスパ福岡・黒部選手

地域・学生・大学が 一体となり絆を深める

入口にはバルーンアーチ、そして中には大きなフワフワバルーンの遊具。この日は、サッカー場がちょっとしたお祭り広場に模様替えです。そのお祭りは「ふれあいスポーツフェスタ2008」。その名称どおり、ふれあいと健康・がテーマ。フットサルゲームを通して、楽しい一日を過ごしてもらいたいイベントなのです。当日は、キッズ、ジュニア、レディース、ファミリー、シニアの5部門48チーム433人が参加し、来賓や応援の方々まで含めると、600人を超える来場者で終日賑わいました。

午前と午後の部の合間には、本学応援指導部のチアリーダーによる演技や、本学サッカー部出身の現役Jリーガーとのジャンケン大会とサイン会も実施。まさに家族みんなで楽しめるイベントとなりました。

このイベントの もう一つの目的とは

スポーツ科学部教授兼サッカー部監督の乾教授はこの世界最新人工芝サッカー

場の素晴らしさを地域の方々に直接、肌で体験していただくのも目的の一つと語ります。

「水はけが良く、都市型水害、ゲリラ豪雨の防止に役立ち、雨水を芝の下にため込んでゆっくり外に出すので体感温度も下げる。だからヒートアイランドの抑制にもなる。もちろんケガもしにくい。福岡の小中学校のグラウンドがこの人工芝になれば、子どもたちも、もっと外で活発に遊ぶようになるし、地球環境にも優しいわけです」

また、この日使用されたボールは、通常のフットサルのボールよりも大きくて軟らかいボール。これはスポーツメーカーMIKASAが開発し、その普及方法について本学スポーツ科学部が協力し、共同研究しているという。これも一つの産学連携なのです。

「今年はフットサル大会でしたが、来年は健康づくり教室や、もっといろいろなスポーツ種目を取り入れて、より多くの地域の方々や本学の教職員の皆さんにも参加して楽しんでいただきたいと思います」と乾教授の思いは早くも来年度に向かっています。

第26回 七隈祭実行委員会委員長 座談会

間もなく始まる七隈祭も今年で53回目。今年の実行委員長と、27年前の実行委員長との対談が実現しました。

激動に訪れたのは第26回七隈祭実行委員長であった藤浦一都さん(1982年経済学部卒)。現委員長の船野友さん(商学部4年次生)同様、4年間実行委員を務めた藤浦さんは、1978年の福岡大渾水による飲食模擬店なしの七隈祭や、文系センター棟が建つ前のグラウンドに数万人を集めた前夜祭ライブ「ファスト・ジョーシー・フルーツ」など、伝説的七隈祭を体験しているOB。

完成したメインステージで語り合う
船野さん(左)と藤浦さん

藤浦 実行委員会の雰囲気はどう？
船野 人数が多く、上下関係もしつかりしていて楽しいです。あまり先輩・後輩の壁は作りたくないのですが、上下関係のけじめだけはつけないと気が済まない性格なものですから。
藤浦 船野くんは実行委員4年目ですが、その間にも七隈祭が変化したそうですね。
船野 はい。パレードが市内の中心部から大学周辺の地域パレードになりましたし、前夜祭のライブが有料になったのも私

福岡大学校歌

作詞 野野 典夫
作曲 飯田信夫
編曲 平井三郎

筑紫野は玄海の汐ざいはるか
背振ねを指さすところ
うつくしきわれらが母校
道こそはわかれ
人らしき人にあるべく
輝ける明日を望みて
若き日の今日を学ばん
とうときは
もゆる火の熱いのちか
経世の旗かざしつ
たくましくわれらが母校
夢こそはたいなれ
あたらしく春にふみしめて
花散らう春には静かに
ゆたかなる秋を祈らん
ゆかしきは
自由なる学ほこりか
友情の若草もえて
濃うべきわれらが母校
時こそはやがて来
うつろふぬ誠を胸に
ついであう今日を歌わん
ひらけゆく明日を歌わん

「天気が特に心配」という船野さん

学生当時は学ラン姿で指揮を執ったという藤浦さん



船野 前夜祭ライブでステージに上がり、委員長として挨拶しなければいけないのが一番の不安です。
藤浦 私も前夜祭で開会の挨拶をしたけど、その時のゲストアーティストがザ・モッズという福岡出身のパンクバンド。パンクのお兄ちゃんやお姉ちゃんを前にして学ラン姿で挨拶して完全に浮いていました(笑)。
船野 さすがに学ラン姿じゃないですから、それよりはいいですね(笑)。
藤浦 では成功を心から祈っています。

が2年次生の時からです。

藤浦 こうして3週間も前にステージが組み上がっているのも驚き。

船野 これでも雨で遅れている方です。これから通用門のアーチ作りです。

藤浦 通用門のアーチ、私の頃は開催前夜に徹夜で作っていましたよ。

船野 さすがに徹夜の設定作業は地域の方の迷惑になりますから。

藤浦 私の時代と比べて地域の方への気遣いやコミュニケーションの取り方がすごいなと感心しますよ。

船野 でも、結局は開催前からほとんど徹夜作業が続きますけどね。

藤浦 疲れているからこそ最後の感動も大きいよね。私の時は後夜祭の火文字の前で応援団が校歌を歌ってくれた。その後、応援団長が「お疲れさん」と言ってくれたその一言で涙が出ました。

船野 私もすべてが終わった時の達成感があるから4年間実行委員を続けてこれたのだと思います。

藤浦 今、開催を目前にして不安なことはありますか？

船野 前夜祭ライブでステージに上がり、委員長として挨拶しなければいけないのが一番の不安です。

藤浦 私も前夜祭で開会の挨拶をしたけど、その時のゲストアーティストがザ・モッズという福岡出身のパンクバンド。パンクのお兄ちゃんやお姉ちゃんを前にして学ラン姿で挨拶して完全に浮いていました(笑)。
船野 さすがに学ラン姿じゃないですから、それよりはいいですね(笑)。
藤浦 では成功を心から祈っています。

FUKUOKA UNIVERSITY

FUKUOKA UNIVERSITY

FUKUOKA UNIVERSITY

FUKUOKA UNIVERSITY



1982年(昭和57年)
髪型やめがねが時代を物語っています



1972年(昭和47年)
ステージの絵柄がどこかシュール



1969年(昭和44年)
1号館前の広場です

FUKUOKA UNIVERSITY

FUKUOKA UNIVERSITY

FUKUOKA UNIVERSITY

FUKUOKA UNIVERSITY



1989年(平成元年)
教授と新入生による青空懇談会



1980年(昭和55年)頃の体育学部(現:スポーツ科学部)の
女子体操の実技授業



1955年(昭和30年)のダンスパーティの様子



福岡大学 第53回七隈祭
 10/26 (日) 地域パレード
 10/30 (木) 前夜祭ライブ「10-FEET」「サンボマスター」
 10/31 (金) → 11/2 (日) 模擬店・展示スタンプラリー
 11/ 1 (土) キャンパスクイーン 大和撫子〜和心を君に〜
 11/ 2 (日) 講演会 つるの剛士トークショー
 結婚式 Once in a life 〜今日も大好きでした〜

第53回七隈祭実行委員会



実行委員長
 船野 友 さん
 (商学部商学科4年次生)

学友会最大行事を支える 199人のスタッフ

学友会の最大行事である七隈祭は、今年も10月26日(日)の地域パレードを皮切りに、10月30日(木)の前夜祭から11月2日(日)の後夜祭まで、「感謝」をテーマに開催されます。

さまざまなイベントの企画・運営、展示や模擬店の統率、さらにはステージやアーチの設置作業まで、九州最大規模の学園祭を裏方として支えるのが、総勢199人からなる七隈祭実行委員会です。そして、この大所帯をまとめるのは実行委員長の船野さん。

「さすがにこれだけの人数がいると、全員の意識を高めていくのが大変ですね。毎日集まらない委員もいますが、みんながそれぞれの役割と責任を持って動いてくれています」と語る船野さん。

今年のテーマについては次のように語ってくれました。

「人は誰でも他人とかわりながら生きていますし、周りの人によって成長させてもらっているはず。そのことにあらためて『感謝』できたらという思いを込めてテーマを設定しました。つるの剛士さんの講演会(11月2日)でも『感謝』の気持ちを表したお話が聞けると嬉しいです」



右から1970(昭和45年)の七隈祭での「七隈茶屋」(後ろの建物は中央図書館)と「もちつき」。1977年(昭和52年)の七隈祭風景(建物は2号館)

商学部第二部の学園祭である雅祭は、11月1日(土)と2日(日)、「十人十色」をテーマに1号館・A棟前広場で開催されます。

実行委員は5人ですが、実働のスタッフとして毎年20人くらいが集まってくること。もちろん皆さん昼間は仕事をしている方ばかりで、週に一度集まって確認しながら準備を進めているそうです。

「七隈祭と同じキャンパスで隣り合わせでの開催となりますが、雅祭ならではの趣向をぜひ楽しんでください。今年の目玉は、2日に行う『東京03』のお笑いステージ。他にも参加者に女性であることを活かして『ミス雅祭』や、今や名物となった地域の方々も大勢参加されるカラオケ大会は必見ですよ」と毎熊さん。



実行委員長
 毎熊 一浩 さん
 (商学部第二部商学科4年次生)

みやび 第10回 雅 祭 (商学部第二部)



昨年の雅祭の様子

雅祭ならではの趣向を 楽しんで

上山先生の講演から お笑いまで



ユニフォーム代わりのTシャツとパーカー

実行委員長
 山口 航 さん
 (医学部医学科4年次生)

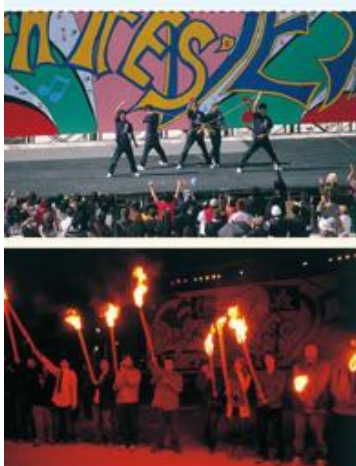
山口さん(前列中央)をはじめ、実行委員は毎年4学年が務める

第28回 医学祭 (医学部)



医学祭は10月31日(金)・11月2日(日)に開催。本学プール横での献血(11月1日)や、テレビでおなじみの旭川赤十字病院脳外科・上山博康先生を招いての講演会(11月2日)など、医学祭らしい催しを中心。

「健康や食など、地域の方々に興味を持っていただける内容を盛り込んだ地域密着型の医学祭にしたいですね。他にも、11月1日には、『まちやまちや』や他のお笑い芸人を招いてのお笑いライブを本学の831教室で行います。2日には、豪華な景品が当たる大ビンゴ大会を本学の図書館前で開催します。医学部生はもちろんのこと、他の学部の皆さんにもたくさん足を運んでいただきたい」と山口さん。



昨年の七隈祭の様子

地域の方々にも 「感謝」を忘れずに

今年は人気ステージ企画のキャンパススクイーンに和のテイストを加味するほか、福大オシャレ選手権という新企画も登場。キャンパスを埋め尽くす約130の模擬店がお祭り気分を盛り上げます。また、地域の方々にもパレードへの参加を呼び掛けたり、展示の場を提供するなど「感謝」の気持ちも忘れていません。

「屋外の模擬店ばかりに目がいきがちですが、各サークルや地域の方々が行う展示などもぜひ見ていただきたいです。そのために、今年は展示スタンプラリーという企画も実施します」

船野さんは学生の皆さんへ、七隈祭への積極的な参加を呼びかけます。

「七隈祭を見に来ただけなら卒業してからもできますが、企画に参加できるのは在学中だけ。サークルに入っていないなくても、友人同士で企画に参加することはできます。今年参加できなかった人も、来年はぜひ参加して大学時代の思い出を作ってください」



右から1966年(昭和41年)、1982年(昭和57年)、1997年(平成9年)の市中パレード。当時は天神から廣国神社前までパレードを行っていました。裸みこし、西武ライオンズ優勝みこし、コスプレと、それぞれの時代を反映しています

平成20年度 福岡大学「特色ある教育」

	教育研究課題	課題責任者
人文学部	九州中世の構築	武末 純一 教授
	マルチメディアを活用した教職課程教育の充実 - 夜間大学院・教員講座との連携を重視した教材の開発 -	坂本 昭 教授
	語学学習を促進する為の海外研修	山中 博心 教授
法学部	日米経営法の体験的学習	ステファニー A. ウェストン 教授
	国際ビジネス実務と法制環境の体験的学習	李 黎明 教授
	公務員の仕事に関する法現場での比較学習	廣澤 孝之 教授
経済学部	消費者行動マイクロデータにもとづく発展政策科学研究教育プログラム	齋藤 参郎 教授
	大学教育へのトヨタ生産方式の応用	阿比留 正弘 教授
	リスク計量による制度・政策・企業行動評価教育研究プログラム	有岡 律子 准教授
商学部	キャリア教育とインターンシップの連携	中村 信博 教授
	SA (ステューデントアシスタント) 型学生の育成・支援プログラム - 高い意欲と行動力で中間支援的な役割を担う学生の育成・支援 -	田村 馨 教授
	国際化時代に対応した科学的表現力強化の実践教育	寺田 成之 教授
理学部	数学リメディアル教育の改善と展開	秋山 献之 教授
	CAD/CAEソフトを利用した体験型学習プログラムの確立	松永 久生 准教授
工学部	建築夏期セミナー - 見て、触って、感じる -	高山 泰夫 教授
	医学教育の成果測定のための基盤構築の試み	出石 宗仁 教授
医学部	市民の生活・疾病体験を社会医学・臨床医学の学習に結びつける参加的手法と人材開発	出石 宗仁 教授
	看護技術教育における「Small group」による課題学習	国武 和子 教授
	早期体験学習による薬学専門能力の啓発	金城 順英 教授
スポーツ科学部	トップアスリート強化・支援のための実践教育プログラム	乾 真寛 教授
学生部	福岡大学 夏期セミナー	学生部長 中原 一 教授
図書部	デジタルリファレンスサービス「学術情報活用ガイド」の作成	図書館長 平岡 元章 教授
言語教育研究センター	CALLシステム開発と拡充	言語教育研究センター長 輪田 裕 教授
国際センター	アジア圏協定校との学生交流セミナー	国際センター長 武居 一正 教授
就職・進路支援センター	キャリア形成へのアプローチ - 正課教育への橋渡し -	就職・進路支援センター長 中村 信博 教授
エクステンションセンター	共創型講座のためのティーチング能力向上プログラムの開発	エクステンションセンター長 山中 博心 教授

参加者の声

●2008年度 研修メンバーの会長

上本 珠未さん
(法学部経営法学科1年次生)

小学生の頃から国際交流団体に入って英語には親しんでいました。その頃から日本とアメリカは近い国というイメージがあったのですが、いざ実際に大学に入って間もない時期で日本の法律の勉強もあまりしていない段階でしたが、研修で日米の法律の違いを理解できましたし、弁護士という仕事にすごく興味を持つことができました。本当に素晴らしい経験になったと思っています。これを励みにこれからも国際的な視野を持って頑張ろうと思います。



◎右は浴衣姿で修業式に参加した上本さん
左はワシントン大学のコーディネーター



◎発表を行うグループメンバー

◎ボーイング社の元スタッフから、日米ビジネスの慣習の違いについて話を聴く参加者

参加者の声

岩下 秀文さん
(大学院理学研究科2年次生)

今年で3回目の参加となりますが、ようやく自分から積極的に英語で話せるようになりました。就職先は海外支店がある会社に決まりましたが、この研修のおかげで「海外に行け」と言われても大丈夫という自信ができました。

鈴木 智巳さん
(大学院理学研究科1年次生)

英語が苦手でしたが、研修を通してコミュニケーションをとるためには絶対に英語が必要だということを知りました。自分の研究の面白さを伝えるためにも、もっと前向きに英語を学びたいです。

岩瀬 元希さん
(大学院理学研究科1年次生)

今までは化学の勉強を一生懸命やってきましたが、今後は英語にも力を入れなければいけないということを実感できました。化学の言語であればお互いが理解できるということも学んだので、しっかり勉強していきます。

牧野 円香さん
(理学部化学科4年次生)

院生の先輩方に比べたら、化学も英語もまだまだ勉強不足。国や文化が違う人とコミュニケーションをとることの素晴らしさを実感できたので、先輩方に負けないように頑張ります。



◎今年初めて取り入れた企業見学で「SK energy」を訪問



◎ポスターセッションの様子



Innovative Educational Approaches

大学の取り組み

福岡大学の「特色ある教育」

福岡大学では、各学部・センター等の特色に応じた教育の改善・充実を図ることを趣旨として、平成15年度から本学独自の「特色ある教育」を実施しています。今回はその中から、法学部の「日米経営法の体験的学習」と理学部の「国際化時代に対応した科学的表現力強化の実践教育」をご紹介します。

法学部 日米経営法の体験的学習

学生の視野を広げるための「人生の勉強」です



ステファニー A. ウェストン教授

この研修プログラムは、平成13年度から法学部経営法学科の1年次生を対象に実施しています。ワシントン大学（本学協定校）での3週間の夏期研修をメインに、法現場などでの実践的な経験を通してアメリカの法事情、文化および英語を学びます。渡米前の研修や日本に帰国してからの地元企業への訪問など、12月のプレゼンテーションまで半年間を通しての研修となります。

◎ワシントン州の最高裁判所前で



「1年次生を対象としたのは、2年次生からの勉強の視野を広げるため。大学に入ってから何をすればいいかわからないうちに（アメリカに）行くことに意味があります。企画力や自主性を育てる、いわば、人生の勉強でもあるのです」と語るのは、研修プログラムコーディネーターおよび担当教員

員のステファニー A. ウェストン教授。

アメリカでは裁判所や企業、商工会議所などを訪れ、現地の方々の講義やスピーチを聴きます。そのため、参加者には国際性とやる気、明確な動機、そして英語力が求められます。



塩路 幸生准教授

理学部 国際化時代に対応した科学的表現力強化の実践教育

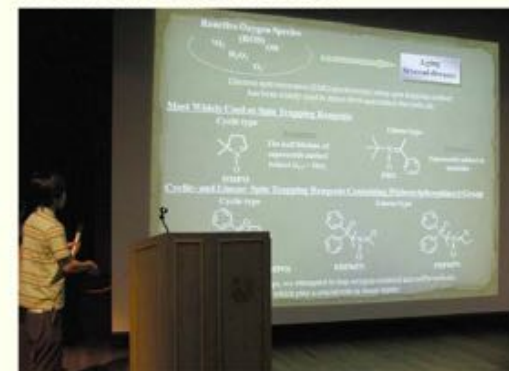
「化学」という共通言語があれば大丈夫

このプログラムは、韓国の蔚山大学（本学協定校）を訪れ、現地の大学生と英語を使ってお互いの研究成果を発表し合うというものです。今年は8月25日（月）～28日（木）の3泊4日の研修となりました。

このプログラムを始めたきっかけを塩路幸生准教授が語ってくれました。

「蔚山大学とは10年ほど前からずっと教員同士の交流がありましたが、せっかくそういう交流があるのだから、学生の英語力と国際性を向上させるために学生同士の交流にまで発展させよう、この交流セミナーが始まりました。また、すぐ隣の韓国は、生活観や価値観も日本と近く学生にとっても親しみやすいということもありました」

◎このような発表でも、使うのはもちろん英語



で、許される言語は英語のみ。「韓国は国を挙げて英語力を身に付けることを推奨しているので、英語力は韓国の学生の方が上。それでも「化学」という共通言語があればどうにかなるもんですよ（笑）」と塩路准教授。



あこがれのキャンパスに夢を抱いて



8月9日(土)、晴れたる夏空の下、今年も「オープンキャンパス」を開催しました。朝早くから続々と来学した参加者の皆さんは、広大なキャンパスに少し戸惑いながらも、多彩なイベントに夢を膨らませていました。

大学のさまざまな魅力を紹介します

高校生の皆さんをはじめ学外の多くの方々に本学を知っていただく機会として、毎年開催しているオープンキャンパス。今年も教職員、在学生が一体となって、参加者の皆さんをお迎えしました。

本学の教育内容についての紹介では、学部ごとに工夫を凝らした模擬講義や公開実験、施設見学を実施。福岡大学で学ぶ体験をしていただきました。資料だけでは分からない、本学ならではの特色を感じていただけたことでしょうか。

各種相談コーナーでは、入試に関することはもちろんのこと、奨学金や寮・下宿、留学、就職など学生生活についても疑問や質問にお答えしました。

クラブ活動の紹介では、体育部会が練習を公開し、学術文化部会が作品の展示や演奏会等で日頃の成果を発表。サッカー部の練習試合、放送研究部の司会による落語研究部の寄席、マンドリンクラブと交響楽団の演奏会を多くの方が見学されました。

本学の教育や学生生活の魅力をご紹介した一日。参加者の皆さんにそれが十分に伝わり、またキャンパスを訪れてくれることを願っています。



オープンキャンパスに協力してくれた在学生

この日、未来の後輩たちのために多くの在学生が奮闘しました。炎天下にもかかわらず、それぞれの役割に徹してオープンキャンパスを盛り上げた在学生の声を紹介します。



松本 慶二さん
(工学部機械工学科2年次生)

公開実験は高校生にとってはほとんど未知の世界ですから、みんな目を輝かせて見てくれますね。オープンキャンパスで公開実験に参加するのは2回目ですが、私自身がすべてを新鮮に感じていた頃を思い出します。こうして新しい世界を知ってもらって、少しでも興味を持って理学部に来てくれたらうれしいですね。



馬場 安美さん
(経済学部3年次生)

参加しているエンカレッジセミナーの一環として企画立案からかかわってきました。私自身、入学してから知った福岡大学の魅力がたくさんあります。それを高校生の皆さんにしっかりと伝えて、ここで色々なことにチャレンジできることを知ってもらえるように、私にできるアドバイスを精いっぱいしました。



曾田 ゆかりさん
(法学部3年次生)

ガイド用の原稿に自分なりの知識や楽しいコメントを書き加えて参加しました。高校生の皆さんと接してみて、何より懐かしい気持ちになりました。こちらが挨拶するときちんと返してくれましたし、できることなら今日来てくれた全員に福岡大学に入学してもらいたいという気持ちでいっぱいです。



サッカー部の練習試合に興味津々の高校生

イベントスケジュール

- 10月**
 - 留学生研修旅行(11日・12日)
 - アジア圏協定校との学生交流セミナー(研修生受け入れ)(中国・中国(台湾)・韓国・インドネシア・ネパール・フィリピン)(20日~31日)
 - 学園祭(地域バレー26日、前夜祭ライブ30日)
 - 学園祭(七隈祭、雅祭(第二部)、医学祭)(31日~11月2日)
 - ステージ企画・展示・模擬店
- 11月**
 - 交換留学生募集(英国・米国・フランス・ブラジル)(1日~13日)
 - 九州地区大学体育大会冬季大会(鹿児島)
 - A方式推薦入学(スポーツ科学部)(25日・26日)(その他の学部)(30日)
 - B方式推薦入学(29日)
 - 第二部冬季球技大会(30日)
- 12月**
 - 第二部クリスマスパーティー(14日)
 - 冬季休業開始(26日)
 - 事務休業(28日~1月4日)
- 1月**
 - 冬季休業終了(5日)
 - 後期授業再開(6日)
 - 後期授業終了(10日)
 - 後期定期試験(13日~26日)
- 2月**
 - 学部留学生入試(2日)
 - 一般入試(前期日程)(本学・地方4日~9日、11日・12日)
 - 医師国家試験(14日~16日)
 - 成績発表(4年次生以上 ほか)(14日~18日)
 - 大学院春季入試(15日~20日)
 - 交換留学生派遣(中国・中国(台湾)・韓国)
 - 海外研修生派遣(米国・豪州)(18日~3月18日)
 - 海外春期中国語研修生派遣(中国)(22日~3月8日)
 - 追・再試験(26日~3月3日)



経済学部 教授 今泉 博国
Hirokuni Imaizumi

今泉教授の研究。

教授の研究内容から人となりまでを徹底研究します。

故郷・大川市にあった最も身近な「研究資源」

今泉教授の専門は環境経済学。経済学といっても自然環境と向き合う、ちょっとユニークな研究です。

「私たちが物やサービスを生み出すときには、水や石油をはじめとする自然資源が使われます。物やサービスは流通して消費され、また自然の中に廃棄されていく。つまり経済生活は自然が入口であり、出口でもあるわけです。経済生活がいびつになれば自然環境が壊れることになり、自然環境が壊れる原因を探る適切な処方せんを提示すること。それが研究の柱となっています」

「その中でも私が特に興味を持って研究しているのがコモンプール財。コモンプール財とは、例えば、ある村の住民であれば誰もが利用できる資源をいいます。それは誰かが私利私欲のために利用し過ぎると、その地域の経済生活を脅かし、自然そのものが壊れます」



大川市の堀再生活動に参加したときの様子

ものを破壊してしまうようなものでもありません。だからこそコモンプール財は、昔から村の掟やタブーを作ることを守られてきたという経緯があります」

今泉教授は、'93年から'94年にかけてイギリスに留学。帰国後、本格的に「コモンプール財」の研究に取り組みます。そして今泉教授が注目したのが、教授自身が住んでいる大川市のクリークと呼ばれる堀。それは昔から農業用水や生活用水として利用されてきた真正正路のコモンプール財だったのでした。

「大きな河川は自然に配慮した整備がなされていますが、それらの河川に挟まれたクリークは整備がなされないうまま。それでも決して河川は死んではいないし、生活のために利用しなければならぬ状況もあるわけです。そこで、クリーク再生のために5年前にアクアリング委員会という組織が立ち上がり、そこに私がアドバイザーとして参加しています」

学生と一緒に泥んこになって堀の再生活動

学生との共同作業は最高のコミュニケーション

アクアリング委員会が主催する堀の再生活動に、学生たちを引き連れてボランティア参加しているという今泉教授。

「今年は27人の学生が参加してくれました。本当にみんな泥んこになって作業をするんですよ。堀干し活動といって、まずは全部水を抜いて、底にたまった土を出して田んぼに持っていくんです。これは肥料になるわけですね。そうすることで水がきれいになり、土地が豊かになり、さらに共同作業をすることで人の心が豊かになる。まあ、学生諸君は経済学のゼミに入ってからクリークの再生作業をするとは夢にも思っていなかったでしょうが(笑)」

泥んこになつての実践活動を通じて、自分自身も学生もたくさん学ぶことを学ぶことができていますと今泉教授は言います。



堀再生活動に参加した経験もあるゼミ生の皆さん

④泥んこになりながら作業する学生たち



「学生たちは、コモンプール財の維持管理は共同作業によってしか成り立たないというところを、先人の知恵に学びながら身体で感じ取ることができていると思います。私としても共に汗を流すことによって、学生諸君とのコミュニケーションや人間関係がすくく豊かになるのは大きなメリットだと感じています」

この堀再生活動に限らず、2年次生から4年次生までいるゼミ生たちの環境への関心はどんどん大きくなってきているそうです。

「今までは、環境経済学を学ぶ以上はもうとてこういう環境問題を考えなきゃいけないよ、とよく細かなアドバイスをしていたの

九州から研究・教育情報の発信を

今泉教授は福岡大学の大学院を出て、それ以来九州を本拠地として研究を続けてきました。それだけに九州への思い入れは強く、同じ九州をベースとする研究者仲間と「現代経済学のコア」という書籍のシリーズを監修しているとのこと。

「私を含めた4人の経済研究者が集まって、九州からの研究・教育情報の発信をするという目的で、全17巻のシリーズを監修しています。これは、私の恩師でもある福岡大学の名誉学長・伊東正則先生たちが



④4人の研究者仲間と監修している「現代経済学のコア」シリーズ

ですが、最近では学生が自主的にテーマを選んでよく勉強していますね。時代の流れもあるかもしれませんが、どの学年でもゼミ生に恵まれていると思います」



今泉教授が育て上げた錦鯉

「錦鯉はもう40年近く育てています。東京や広島に行くと幼魚を買ってきて育てていくのですが、大きくなるにつれて模様や色が変わっていくんですね。やはり生き物が相手だと水の管理や手入れなどほとんど手を抜けませんね」やはり研究にしても趣味にしても自然を相手にすることが何よりも好きなの

今泉教授のとある一日(休日)

6:00	起床、泉水の掃除と鯉たちへの給餌
7:00	メールチェック・送受信
9:00	地区の住民とともに道路や水路の清掃作業
12:00	地元のラーメン店で昼食
13:30	依頼原稿の執筆
17:00	鯉たちへの給餌
19:00	家族で夕食
20:00	メールチェック・送受信
21:00	文献を読む
23:30	就寝

教授の研究内容から人となりまでを徹底研究します。

白澤教授の研究。

医療人として、やっている研究が治療に結び付かないと意味がない

ダンディーな態をたくわえた白澤教授。まずは教授が専門としている研究についてお話をいただきました。

「病気というものは、遺伝子要因と食事やストレスといった環境要因が相互作用して発症してきます。つまり必ず遺伝子が関係してくるわけですね。私の研究は、病気に関係する遺伝子を見つけて、まずはその遺伝子の機能を細胞レベルやマウスモデルといった個体を使って解明していくことです」

白澤教授は、とても丁寧で穏やかな口調で続けて説明してくれました。

「癌を例にとりていえば、昔は植物・細菌・細胞等から抽出された物質をかけると癌細胞ではなくなったというような、いわゆる現象論から治療法を見つけてきました。最近の研究は、癌細胞そのものを構成する物質の機能を抑えることによって治療する方法が変わってきています。つまり最初からそういった物質分子をターゲットとして薬を開発していくわけです。ですから私たちが研究しているのは、まず治療のターゲットとなる分子を見つけること。そして、その分子の機能をどう抑えれば病気が発

症しないのか、あるいは治療できるのかを見つけていくことで人の治療につなげていこうとしているのです。その中でも、私が研究しているのは癌と自己免疫疾患と肥満・糖尿病というとてもポピュラーな疾患です」

大学医学部の教授というのは、研究者としてだけではなく、当然一人の医療人としての立場もあるはず。そのバランスについては、

「研究者である以上、研究のための研究というか、アカデミックな興味という部分は常に持ち続けておかないとモチベーションは維持できません。やはり楽しくやりたいですからね。ただ、医療人の立場からすれば、研究が治療に結び付かないと意味がない。現実味のある、医療に活用できるようなことを一つの柱として研究を進めていきたいという思いはありますね。研究費の一部は税金ですから、国の税金で研究をする以上は、研究の成果を国民に還元するのは当然のことだと思います。特に私が研究している癌や肥満・糖尿病は国民にとっても密接な疾病ですから、今は私がやりたいことと国民が求めていることが合致している。ある意味、研究者としては恵まれた環境にいるのかもしれない」



医学部 教授 白澤 専二
Senji Shirasawa

白澤教授の研究が文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」に選定されました。詳しくはP40「ななくま通信」をご覧ください。

研究は先が分からないから面白い

研究の現場と運営とはエキサイティング感が違います

白澤教授が今の研究を始めるきっかけは研修医時代のちょっとした苦い経験にあったといいます。

「医師として臨床を2年やっていた間に、古典的な病理学に基づいて、形が癌だから癌であるとか、形がこうではないから癌ではないという診断をされていたのですが、これは癌だと言ふ先生もいれば癌ではないと言ふ先生もいて、とても振り回されたんですね(笑)。それはおかしいと思ったし、あつてはならないことだと思っていたんです。ちよつとその頃に遺伝子が注目されていて、遺伝子レベルで癌の研究をやってみようと思ったのがきっかけですね」

大学院に進んで大腸癌の研究を始めた白澤教授はいろいろな研究を重ねるうちにのめり込んでいったそうです。

「研究というものは、偶然から結果が生まれたりするもので、予想通りの展開というのはいらない期待できない(笑)。偶然に新しい発見があつて、そこからまた研究の範囲が広がっていく。広がった先が新しい分野であっても、躊躇せずに先に進んでいくことが大事なんです。研究は先が分からないから面白いのですから。論文には二種類あるというのが私の持論なんです。一つは論文のために実験をやつてまとめたもの。これはまったく面白くない。



※「好きなことがやれているので苦労は感じません。ただ常に気にしているのは、研究がどうすれば治療に結び付くかということだけ」と語る白澤教授

◎世界的な学術雑誌「SCIENCE」に掲載された白澤教授の論文

大切なのはまず現象を見つけてくることで、その現象が訳の分からないことであればあるほど、それを解明していくサイエンスの面白さがあるわけです。そのプロセスをまとめた論文の方がはるかに面白いと思いますね」

ただ、白澤教授は「最近はずっとまらない」とも言います。

「自分の研究室を持つと、ディレクターとして研究費を確保することが仕事になってきます。若い人たちが思い切り研究できる場と、それに必要な研究費を提供することが私の使命だということとは分かっているのですが、やはり研究の現場と運営とはエキサイティング感が違いますからね(笑)」

自らの若い頃を「ワーカホリックだった」

研究が趣味みたいなものですから、心配なのは老後のことぐらい(笑)

では、白澤教授に今の学生たちはどう映っているのでしょうか。

「私の研究室のみんなは私の若い頃と同じで本当に研究好きですね。ただ、福岡大学に限らず医学生全般という意味で言わせてもらえば、きついことや大変なことを避けて楽な方ばかりを選んでいる傾向はあると思います。外科医になろうという学生が減っているのもその表れでしょうね。まあ、こうして偉そう

なことを言っていますが、私も学生の頃は雀荘ばかり通っていましたけどね(笑)」。最後に「フライベイトで一番気になっていることは？」と質問してみました。

「研究が趣味みたいなものですから、あえて言えば老後の心配ぐらいです(笑)。あととは子どもの教育ですね。最近の小学生はみんな塾に通っていますよね。で、うちの娘がどこまで勉強ができていたかは気にする時々勉強を見てやったりはしていますね。別に医者や研究者になれとは言っていないが、自分で食べていけるだけの手に職を持つてほしいな、と思っています。お酒ですか？ストレス解消のために1カ月に一度はとことん飲み歩いていますよ(笑)。でも、精神的に一番良いのは学生と接すること。ちゃんとしたことを教えたいから自分でもしっかり勉強する。そういった時間が一番充実感がありますね」

結局、最後までとことん研究好き、勉強好きな白澤教授なのでした。



白澤教授のとある一日

7:00	起床
8:10	大学へ
9:00	M2(院生)への講義1
10:40	M2(院生)への講義2
14:00	研究室ミーティング
18:00	繁華街で食事



九州国立博物館で
現在開催されている特別展
「国宝 天神さま」
— 菅原道真の時代と天満宮の至宝 —
太宰府にゆかりが深い「天神さま」・
菅原道真をテーマとした展示
11月30日(日)まで



九州国立博物館 展示課長

赤司 善彦

Yoshihiko Akashi

九州国立博物館の仕事は、展示のみならず多岐にわたります

太 幸府天満宮のすぐ近くに位置する九州国立博物館。ここで展示課長として活躍されている赤司善彦さんをお訪ねしました。

「博物館の仕事は、文化財を調査して、作品や資料を収集・研究し、さらにそれらを展示していくことです。文化財は日々壊れていくものですから、それを科学的な方法で分析をして修復したり保存処理を施していくことも、ここでは大切な仕事になります」

展示課長である赤司さんは、そのような修復業務とはまた違う業務を担当しています。

「展示課は、平常展と呼ばれる文化交流展示と一定の期間開催する特別展示にかかわる部署です。とはいえ、部署を挙げて動くというより専門性を重視して個々で動いているという感じがですね。私は考古学が専門ですから、特に考古に関する展示全般にかかわっています。今、力を入れて取り組んでいるのが教育普及のプログラムです。さらには講演会やセミナーを含めた学

術的な催し物の開催も業務の一つに入りますし、地元の教育委員会などの連携も大切な業務です。とにかく博物館は純粋な研究施設ではなくお客さまとかかわる施設ですから、仕事は多岐にわたります。でも一言では言い表せませんね」

そもそも赤司さんがこの世界に入るきっかけは何だったのでしょうか。

「考古学をやっている人間にはたいいてい二つのパターンがあって、一つは子どもの頃から遺物などを拾うのが好きな、考古ボーイと呼ばれるタイプ。でも、僕は何となく興味を持っていつの間にかこうなったというもう一つのタイプですね。まあ、思い当たることがあるとすれば、中学生の時に久留米の祇園山古墳で見たお墓ですかね。棺の中に人骨があつて、それを見た時に大きな衝撃を受けました。また、家にも歴史に関する祖父の蔵書がたくさんあつて、小さい頃からアンコールワットの遺跡とかを見ていたのは覚えてます。そうやって気が付いたときには、歴史に興味を持っていたのかもしれない」

展示を考えるキーワードは「面白いことをやれ」

博 博物館、しかも国立の施設の展示とえば、どうしてもお堅いイメージがありますが、赤司さんからはちょっと意外なお話が聞けました。

「この展示を考えるに当たって大事にしているのは「お客さまに幸せな顔をして見ていただけるかどうか」と「いつでも新鮮な展示であり続けること」です。それは、これまでになことをやるといいます。事業も博物館として前例のないことをとんとんやっていたんです。日本の博物館関係者の中で自分がやりたいことをやっている人は本当に少ない。でも、アカデミックな要素であるとか、エンターテインメント的な要素であるとか方法論は同じなんです。一つの作品を展示する際に、その作品のどこに注目をするのか、比較研究するポイントはあるのかあるわけです。お客さまが一番興味を持ってくれるようなポイントは何か、どういう展示をすれば面白く見ていただけるのか、柔らかな発想を常に持って展示したいと思っています」



本当の勝負は10年後、20年後に
柔らかな発想ができるかどうかです。



人気を博した特別展「島津の国宝と島嶼の時代」の子ども向けリーフレット

Profile

1980年福岡大学文学部を卒業後、明治大学文学部に入学。福岡県教育庁、九州歴史資料館、福岡県国立博物館対策室を経て、九州国立博物館展示課長に就任。



◎「キャンパス・メンバーズ」を利用して今日も福大生が来館

「館長が常に『面白いことをやれ』とおっしゃるので、それが館で事業を考えるときのキーワードになっていますね。それを実践してみても、理屈じゃないということを感じました。ですから極端な話、空中ブランコ以外なら何でもありです(笑)。九州国立博物館は開館して3年目ですが、スタッフはみんな若くて平均で30代後半くらい。本当の勝負は10年後、20年後だと思っています。その時にみんなが柔らかな発想ができてくるかどうか。いや、むしろ柔らかな発想自体をどれだけパワーアップさせているかだと思います」

赤 国立博物館が地元にあることを誇りに思っているように思っています

赤 司さんから在学生の皆さんへのメッセージ。

「全国に4カ所しかない国立博物館が地元にあることを誇りに思っています。学生のうちに大いに利用してほしいと思います。今のうちから「アジアの文化はそれぞれの国が

影響し合って成り立ってきたこと」を知ってほしいです」

これからの時代、大学を出て社会人になると、どこかで必ずアジアとの関係性が出てくると赤司さんは言います。

「日本は海に囲まれていることが文化に大きく影響してきました。韓国の釜山から対馬、そして福岡まではそれぞれ50キロメートルというとても近い距離関係にあります。この微妙な距離によって日本の文化は成り立ってきたといえるでしょう。『アジアの国々』と日本の文化では何が違っていて何が同じなのか、常設の文化交流展示ではそれを知ることが出来るはずなんです。他の博物館や美術館の常設展と違って、およそ2週間ごとに展示物を部分変更しているの、何度足を運んでほしいと思います」

今まで教科書でしか見たことがなかったものと向かい合う喜び。そして、アジア各地をタイムマシンで駆け抜けているような感動。何か一つでも自分の好きな作品を見つけたら、社会に出てからもきっと役に立つことではないでしょうか。

■ 福大生の皆さんは、九州国立博物館「キャンパス・メンバーズ」の会員です。

学生証を提示して福大生の特典を利用しましょう。

- 1) 九州国立博物館の平常展を何度でも無料で観覧できます。
- 2) 九州国立博物館の特別展を割引料金(団体料金)で観覧できます。
- 3) 「九州国立博物館パスポート」を割引料金(通常、学生2,000円を1,000円)で購入できます。

詳細は本学教務課窓口でお尋ねください。

「豊かな人間性」へのステップ

第6回 今を生きる教養講演会



講師 日本アイ・ピー・エム株式会社 最高顧問
北城 悟太郎 氏

ぜひ参加しよう! 11月17日

第6回「今を生きる教養講演会」を下記のとおり開催します。今回は、北城悟太郎氏をお招きし、「これからの社会で求められる人材」と題してご講演いただきます。就職活動を始めようと思っている人、経済界を代表する経営者の話を聞きたい人、心を豊かにしたい人、自分自身を見つめ直したい人は、奮ってご参加ください。

講演者 北城 悟太郎 氏(日本アイ・ピー・エム株式会社 最高顧問)
演 題 これからの社会で求められる人材
日 時 平成20年11月17日(月) 14:40~16:10(開場14:00)
会 場 831教室(8号館)
対 象 福岡大学の学生、教職員および一般市民
主 催 福岡大学
後 援 NHK福岡放送局、西日本新聞社

問い合わせ先 福岡大学教務部教務課「今を生きる教養講演会」係
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19-1
☎ 092-871-6631(内線2513)

※一般市民の方は往復ハガキでお申し込みください。往復ハガキ表面に上記問い合わせ先を記入し、裏面に①氏名、②住所、③連絡先(電話番号等)を記入のうえ、お申し込みください。

(入場無料・事前申込必要 先着200名様)
※会場内への飲食物、ペットボトル等の持ち込みはご遠慮ください。

【注意事項】 講演開始後は入場できませんので時間までに会場にお入りください。また、やむを得ない事情により、予告なく講演を中止する場合がございます。その際はご了承ください。

著 書 『経営者、15歳に仕事を教える』文芸春秋
『仕事力 青版』(ほか著)朝日新聞出版
『IBMお客様の成功に全力を尽くす経営』(編著)ダイヤモンド社
『団塊世代60年 どう生きてきたか』(共著)生産性出版
※福岡大学中央図書館、福岡金文堂 福大店に北城悟太郎氏のコーナーを設けています。



④ゲストスピーカーと懇談しながら、ランチタイム(1年次生合宿)

④笑顔でゲストスピーカーの話を聴く参加者(1年次生合宿)



「自分が目指す仕事」とは
キャリア形成支援講座では、1年次生は社会人に向けての知的基礎体力を付けること、2年次生はビジネスコミュニケーションやこれからのインターンシップ参加によって実践力を身に付けることを目的としています。この目的に応じたプログラムが随所に組まれた今回の合宿研修。
例えば、1年次生は会社員、公務員、起業家という三つの「働き方・生き方」について学びました。仕事とはどういうものかという説明を聴いたり、ビデオ資料を見て感じたことを話し合ったり。そうしていく中で、漠然としていた「自分が目指す仕事」、そしてそのために何をすべきかに気づき、参加者の表情に自信の色がうかがえました。

コミュニケーションの大切さを再認識
合宿研修であらためて認識できるのがコミュニケーションの大切さ。1泊2日の集団行動はもちろんのこと、班ごとに分けられたグループディスカッションや企画体験は、普段の講座と違って話し合う時間も長く、内容も深いため、グループ内でのコミュニケーション能力が必要となります。これもまた、社会へのステップとしてとても大切なことなのです。
合宿研修を終えた参加者に、初日のような緊張した面持ちがほとんど見受けられませんでした。それはこの合宿研修を経験したこと、自分自身の将来がより明確に見えてきた証かもしれません。



④ゲストスピーカーを交えてのグループディスカッション(2年次生合宿)

2日間にわたる合宿研修での貴重な経験は、今後の学生生活や就職活動にきっと生かされていくことでしょう。

福大生ステップアッププログラム



Fukuoka University students
Step up
Program
福大生ステップアッププログラム



④研修で講演していたゲストスピーカー(1年次生合宿)



④グループでの作業ではコミュニケーション力が大事(1年次生合宿)



就職・進路支援センターが主催する「キャリア形成支援講座」は、1・2年次生を対象に、将来の進路について学び、考え、自分の目標を見つけ、そして、それが実現できるようにキャリア形成を支援するプログラムです。本年度も5月から月に2回の講座を開催してきました。

幅広い業種のゲストスピーカーが参加

FSP(福大生ステップアッププログラム)は、「学び」へのステップ、「豊かな人間性」へのステップ、「社会」へのステップという3つのステップから本学学生の人的成長をサポートするプログラム。今回、「社会」へのステップの一つである「キャリア形成支援講座」での合宿研修の模様をレポートします。

合宿研修のスケジュール(1年次生の例)

1日目	
10:00~10:30	オリエンテーション
10:30~11:00	● 講習: 民間就職・公務員・起業の可能性とリスクを発見する
11:00~12:00	● 講演: 「サラリーマンの真顔」ゲストスピーチ(会社員) ● 質問コーナー: 「先輩に聞きたい」
12:00~13:00	● 昼食: ゲストスピーカーを交えて食事
13:00~17:30	● 講演: 「変わりゆく公務員像」ゲストスピーチ(公務員) ● 講演: 「ベンチャー・スピリットと現実」ゲストスピーチ(起業家) ● パネルディスカッション
17:30~19:30	● 夕食: 食事をとりながらコミュニケーションを深める
19:30~21:00	● 懇親会: 学生の企画によるゲームや参加メンバーとの交流
21:00~22:00	入浴・就寝

2日目

08:30~09:30	起床・朝食(学食)
09:30~12:00	● 講習: 「福大ライフ」を10倍楽しむものにする行動計画作成
12:00~12:30	合宿のまとめ・終了

一日目のメインは、学外からお招きしたゲストスピーカーによる講演とディスカッション。

そのほかにも、合宿ではさまざまなことを学びました。

参加した皆さんは既に6回の講座を経験しているとはいえ、1泊2日の集中研修は初めて。少し緊張した面持ちで合宿研修はスタートしました。
参加した皆さんは既に6回の講座を経験しているとはいえ、1泊2日の集中研修は初めて。少し緊張した面持ちで合宿研修はスタートしました。
参加した皆さんは既に6回の講座を経験しているとはいえ、1泊2日の集中研修は初めて。少し緊張した面持ちで合宿研修はスタートしました。

「社会」へのステップ

キャリア形成支援講座

福岡大学決算 2007レポート

平成19年度 学校法人福岡大学収支決算について

- 【1】消費収支においては22億円の消費支出超過になりましたが、帰属収支においては48億円の帰属収入超過になりました。
- 【2】キャンパス整備事業としての第2号基本金組入額60億円を含み、基本金組入額合計で70億円を計上しました。

収入の3本柱

学生生徒等が納める授業料や入学金等のこと。授業料や補修料も含みます。収入（帰属収入）の39.5%を占めます。

国や地方公共団体等からの助成金です。

福岡大学病院や福岡大学筑紫病院の医療収入です。

教職員に支払われる給与等のこと。収入（帰属収入）の50.8%に相当します。

福岡大学が使ったお金または用済に支出した金額の合計です。収入（帰属収入）の92.4%に相当します。

年中の有価証券等の売却収入であり、購入については資産運用支出として計上しています。

長期、短期的貸付金の回収額や特定目的のために積み立てた資金を取り崩した金額等です。

土地、建物、構築物等を取得するための支出です。

より良い教育研究サービスを提供するために、資金を積み立てるための支出等です。

平成19年度消費収支計算書（決算規模634億円）

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	23,914,950	25,020,758	△ 1,105,808
手数料収入	1,196,740	1,373,689	△ 176,949
寄付金収入	804,350	1,135,340	△ 330,990
補助金収入	4,338,590	4,591,973	△ 253,383
資産運用収入	1,332,920	1,963,180	△ 630,260
資産売却収入	0	69,754	△ 69,754
事業収入	1,140,830	1,226,701	△ 85,871
医療収入	25,954,850	26,330,136	△ 375,286
雑収入	1,469,420	1,662,868	△ 193,448
帰属収入合計	60,152,650	63,374,399	△ 3,221,749
基本金組入額合計	0	6,996,565	△ 3,240,295
消費収入の部合計	49,915,790	56,377,834	△ 6,462,044

（注）「予備費」は未使用額を表し、「」内の金額は使用額を示す。

平成19年度資金収支計算書（決算規模1,314億円）

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	23,914,950	25,020,758	△ 1,105,808
手数料収入	1,196,740	1,373,689	△ 176,949
寄付金収入	804,350	966,261	△ 181,911
補助金収入	4,338,590	4,591,973	△ 253,383
資産運用収入	1,332,920	1,963,180	△ 630,260
資産売却収入	0	28,982,767	△ 28,982,767
事業収入	1,140,830	1,226,701	△ 85,871
医療収入	25,954,850	26,330,136	△ 375,286
雑収入	1,469,420	1,662,868	△ 193,448
借入金等収入	2,565,000	0	2,565,000
前受金収入	5,511,000	6,269,986	△ 758,986
その他の収入	26,828,410	27,088,606	△ 260,196
資金収入調整勘定	△ 11,106,920	△ 12,212,399	1,105,479
前年度繰越支払資金	16,116,530	18,088,091	△ 1,971,561
収入の部合計	100,066,670	131,370,890	△ 31,304,220

（注）「予備費」は未使用額を表し、「」内の金額は使用額を示す。

支出の部

科目	予算	決算	差異
人件費支出	33,453,410	32,499,448	953,962
教育研究経費支出	19,521,540	19,171,484	350,056
管理経費支出	2,454,670	1,975,983	478,687
借入金等返済支出	111,140	75,976	35,164
借入金等返済支出	898,820	904,820	△ 6,000
施設関係支出	8,532,310	2,031,233	6,501,077
設備関係支出	2,292,480	1,625,733	666,747
資産運用支出	7,857,900	44,188,907	△ 36,331,007
その他の支出	14,540,570	15,467,077	△ 926,507
「予備費」	48,250	(796,750)	48,250
資金支出調整勘定	△ 4,132,310	△ 4,028,190	△ 104,120
次年度繰越支払資金	14,487,890	17,458,419	△ 2,970,529
支出の部合計	100,066,670	131,370,890	△ 31,304,220

（注）「予備費」は未使用額を表し、「」内の金額は使用額を示す。

平成19年度に取得した主な施設・設備（施設・設備の名称および内容）

- 施設関係（土地・建物・構築物）
 - ①文系センター棟B1階～4階照明器具取替工事
 - ②文系センター棟各階機械室AC-1他空調機取替工事
 - ③ラグビー場新設工事
 - ④テニスコート新設工事
 - ⑤仮設サッカー場整備工事
 - ⑥仮設一般グラウンド整備工事
- 地上競技場芝張り工事
- 福岡大学病院情報管理棟新築工事
- 福岡大学病院西別館4階血液浄化療法センター設置工事
- 福岡大学病院本館1階放射線機器設置に伴う改修工事（PET-CT）
- 福岡大学病院本館4階北棟改修工事（脳神経・脳卒中センター）
- 筑紫病院発電機室非常用発電機取替工事
- 高校野球場新設工事



消費収支決算の概要（予算との比較）

注：↑増加を示す ↓減少を示す

- 消費収入の部
 - 学生生徒等納付金 ↑ 学納金等の増加。
 - 寄付金 ↑ 創立75周年記念事業募金等による寄付金の増加。
 - 資産運用収入 ↑ 運用利回りの上昇および運用資金の増額。
 - 医療収入 ↑ 診療単価の増加。
- 帰属収入合計は634億円となり、予算比32億円の増加。また、前年比で22億円の増加となりました。

- 消費支出の部
 - 人件費 ↓ 教職員数の差異等による減少。
 - 教育研究経費 ↓ 賃借料、電力費、燃料費等の減少。
 - 管理経費 ↓ 支払手数料等の減少。
 - 資産処分差額 ↓ 固定資産売却および有価証券処分差額の増加。

○消費支出の合計は585億円となり、予算比15億円の減少。前年比で25億円の増加となりました。

【消費収入と消費支出】消費収入から消費支出を差し引いた564億円が消費収入です。この額が消費支出に充てることができる金額となりますが、平成19年度は585億円の消費支出となり、消費収入と比較すると22億円の消費支出超過となりました。

【帰属収支差額】帰属収入から消費支出を差し引いたものを帰属収支差額といいます。平成19年度は48億円の帰属収入超過となりました。

【帰属収支差額比率】帰属収支差額の帰属収入に対する割合であり、この比率が高いほど自己資金は充実することになり、経営に余裕があるとみなすことができます。平成19年度は7.6%であり、前年比で0.8ポイント低下しています。

資金収支決算の概要（予算との比較）

注：↑増加を示す ↓減少を示す

- 収入の部
 - 学生生徒等納付金収入 ↑ 学納金収入等の増加。
 - 資産運用収入 ↑ 運用利回りの上昇および運用資金の増額。
 - 資産売却収入 ↑ 有価証券等の売却によるもの。
 - 医療収入 ↑ 診療単価の増加。
 - 借入金等収入 ↓ 新診療棟着工延期に伴い、建設費に係る長期借入の延期によるもの。

- 支出の部
 - 人件費支出 ↓ 教職員数の差異等による減少。
 - 管理経費支出 ↓ 支払手数料支出等の減少。
 - 施設関係支出 ↓ 土地購入および福岡大学病院新診療棟等の未執行。
 - 設備関係支出 ↓ 大型機器等の未執行。
 - 資産運用支出 ↑ 有価証券購入支出等による。

【資金収支規模と次年度繰越支払資金】

- 資金収支決算の合計は1,314億円、前年比12億円の財政規模縮小となりました。
- 資金収支のてん末としての次年度繰越支払資金は175億円で、前年比6億円の減少となりました。

3 入学志願者と就職率について

■入学志願者の推移（含む大学院）

入学年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
入学志願者	43,122人	41,631人	39,148人	41,518人	41,755人	
指数	100	97	91	96	97	

（ピークは平成2年度の60,757人で、これを100とすると20年度の指数は69となる）

■就職率の推移（各年度末現在）

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
男子	85.2%	92.1%	91.4%	92.5%	93.5%
女子	82.6%	86.3%	89.7%	92.0%	93.3%
全体	84.1%	89.8%	90.7%	92.3%	93.4%
指数	100	107	108	110	111

○文部科学省・厚生労働省調査の大学・地域別就職内定率（各年度2月1日現在）

	平成18年度	平成19年度	対前年比
男子	88.5%	89.2%	+0.7
女子	86.8%	88.2%	+1.4
全体	87.7%	88.7%	+1.0

○文部科学省・厚生労働省調査の大学・地域別就職内定率（平成20年2月1日現在）

	北海道東北地区	近畿地区	89.7%
関東地区	90.7%	中国四国地区	87.0%
中部地区	90.0%	九州地区	84.0%

入学志願者数は、厳しい客観情勢のなか理系が増加に転じたこともあり健闘している。関係者のご努力に敬意を表したい。今後とも量質両面においての優秀な学生の確保に引き続きご努力いただきたい。

就職率は景気の回復により高い水準となっているが、より一層良質な就職先の確保のため全学一体となって推進していただきたい。

4 財政状況について

■学校法人福岡大学の財政状況を示す主要項目の実績推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
帰属収入	598	602	610	611	634
消費支出	526	532	568	560	585
帰属収支	72	70	42	51	48
純資産残高	1,525	1,595	1,637	1,689	1,737
基本金残高	1,463	1,544	1,617	1,717	1,779

（帰属収支＝帰属収入－消費支出）

■帰属収支差額比率

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
福岡大学	12.2	11.7	6.9	8.4	7.6
全国平均	5.3	5.2	6.1	4.9	—

■人件費比率

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
福岡大学	50.1	49.7	50.2	50.3	50.8
全国平均	46.8	47.1	46.0	46.7	—

財務比率の中で人件費比率は全国平均より高く、このところ更に上昇傾向にあり対応策を検討する必要があるのではないかと。

■自己資金構成比率

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
福岡大学	82.3	82.7	83.2	84.1	84.9
全国平均	79.3	79.9	80.7	80.9	—

※全国平均…大学法人（医・歯・歯学部数）比率

■資産運用状況について

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
運用資金	885	942	986	1,013	1,052
運用収入	7.3	14.3	14.8	14.8	18.7
平均利率	0.82%	1.52%	1.50%	1.46%	1.78%

以上のとおり学校法人福岡大学の財政状況は総体として健全な状況にあり、また、外部格付けについても有力格付け機関R&Iから「AA-」の優良な格付けを取得している。ただ、厳しい今後の経営環境を考慮し、また、中長期施設整備計画に示されている事業の遂行等を勘案すると決して楽観は許されず、更なる充実をお願いしたい。また、資産運用についてもリスクの分析を十分に行い健全性を維持していただきたい。

5 福岡大学病院と福岡大学筑紫病院について

■帰属収入の推移

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
福岡大学病院	191	193	197	197	204
福岡大学筑紫病院	71	72	76	74	79

両病院とも帰属収入は上昇し健闘しており、さらに、7対1看護体制の確立により今後の収入増も期待できるところである。平成19年度には福岡大学病院はがん診療連携拠点病院、治療拠点病院としての指定を受け、筑紫病院は地域医療支援病院の指定を受けるなど、地域中核医療の拠点としての役割を果たしている。ただ、病院をめぐる経営環境の厳しさは変わりなく、また、両病院とも大型設備投資の計画及び実行段階にあることから、一段の経営努力が必要である。

福岡大学決算 2007レポート

平成19年度 学校法人福岡大学収支決算について



学校法人 福岡大学

常務理事
財政担当副学長

藤原 道弘

Michihiro Fujiwara

学校法人福岡大学の平成19年度決算は、去る5月22日開催の理事会および評議員会において承認されました。それに先立ち、平成20年5月12日から16日までの5日間、学校法人福岡大学監事2人が公認会計士2人および補助者1人を伴い、監査を行いました。その結果、学校法人福岡大学の平成20年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を正確に表示しており、基本金組入れは妥当であることを認められました。

大学全入時代の本格的到来を迎え、教育・研究ならびに医療を取り巻く社会・経済情勢が厳しさを増す中でも、財政の許す範囲内で大学力を一層強化するための施策に対応しました。今後も中・長期的視野で財政基盤の安定を図りながら全人教育を重視し「魅力ある大学づくり」に向けて全学的に教育研究・医療活動および学生サービスの機能強化を推進しなければなりません。関係各位のご理解とご協力をお願いする次第です。

また、本年度の監査報告について、次の5点の分析および要望が出ておりますのでご報告いたします。

【学校法人福岡大学監事からの報告および要望】

- 1 創立75周年を迎えるにあたって
- 2 内部監査の効果をあげるために
- 3 入学志願者と就職率について
- 4 財政状況について
- 5 福岡大学病院と福岡大学筑紫病院について

1 創立75周年を迎えるにあたって

平成21年に福岡大学はその前身を含め75周年を迎えようとしている。この間わが国の私立大学の中にあつてきわめて顕著で素晴らしい発展を遂げており、いまや全国有数の大学となっている。75周年を今後の飛躍の年と考え、事業面のみならず大学改革面についても大きく取り上げる機会にしてはどうか。勿論、業務計画で様々な検討はされているものの、さらに横断的で全学的な改革チームを作るなども考えられる。少子化の進行、大学の規制緩和、学生の都市志向など大学をめぐる環境は益々厳しくなっていくものと思われる。75周年事業の成功と大学改革の実行を車の両輪として捉えることにより、更に長期的で大きな成果が期待できるのではないかと。福岡大学の益々の発展を期待したい。

2 内部監査の効果をあげるために

内部監査室を中心に各部署の積極的で真摯な対応により内部監査は順調に軌道にのっていると思われる。今後の課題は、監査の指摘事項についてどのように改善していくかにかかっている。当該各部署で検討することが一番重要であることは勿論であるが、それだけでは不十分であつて全学的な課題・要望事項に関しては（今回23項目にまとめられている）、執行部が責任を分担し、解決に向け対策を練り、経過を報告することが必要ではないか。それがひいては被監査部署からの信頼を受けることとなり、また、大学改革にもつながってゆくと思われる。

財政基盤の安定を図りながら「魅力ある大学づくり」に向けて教育研究・医療活動および学生サービスの機能強化を推進

福岡大学の1年が数字で如実に表現された決算。それはまた、今後の課題やビジョンなどの道標でもあります。藤原副学長から、監査報告を説明していただきました。



学部別の個別相談会の様子



説明会には大勢のご父母が出席

FD
ホットライン

父母懇談会

本年度も6月から7月にかけて各地で開催した父母懇談会。
本年度は、本学および下関、大阪、大分、鹿児島、那覇、長崎の6会場で開催しました。

ご父母の皆さまの本学への関心の高さを実感

福岡会場（本学）には 昨年以上のご父母が出席

福岡会場となった本学では6月14日（土）と15日（日）の2日間に分けて学部別に開催しました。2日間で延べ1,710人のご父母が出席され、説明会、個別相談、ビデオ上映のほか、食事券を配付して学生食堂での食事体験も体験していただきました。受付時間の前から続々とご父母が来学され、個別相談や説明会の合間にキャンパス内を散策なさる姿も多く見られました。学部別の個別相談では、学部長をはじめ教員や職員に対して熱心に相談や質問をされていました。例年、修学状況と就職・進路についての相談や質問が多いようです。来年度の父母懇談会の開催地は、本学をはじめ、東京、広島、松山、佐賀、熊本、宮崎、那覇の予定です。

参加されたご父母の声 （アンケートより抜粋）

- 担当教授による親切で丁寧な説明があり、大変満足しています。
- 初めて参加させていただきましたが、もう少し早い時期から参加すべきだったと思いました。
- 就職について大学が力を入れていることがよく分かりました。また、親として何をすべきがよく分かりました。



教学担当副学長 馬本 誠也
Seiya Mamoto

大学の素顔をきちんとお見せすること、フェイス・トゥ・フェイスで
ご父母の皆さまにお伝えすることは大学の責務

この父母懇談会は、ご子女の修学状況や将来の就職・進路についてのご相談はもちろんのこと、学生教育に対する大学の取り組みについてご理解いただき、大学と家庭が協力して学生を育てていくための大切な機会と考えています。そのためにも私どももたくさんの情報を持参して臨んでいます。

今年の懇談会でお話ししたのは、福岡大学が地域に根ざしているということや、活気ある総合大学として外部からも高い評価をいただいていること、そして

「ご出席いただいた方々からは「来て良かった、とても参考になった」という多くの声をいただきました。隔年の開催となる地方会場にご参加された方には、来年はぜひ福岡会場にお越しただいて、ご子女の生活の様子や75周年を迎えた大学のキャンパスをご覧いただければと存じます。

て常に学生を主役と考え、教育のあり方を学生の目線から考えていくという大学の基本姿勢です。やはり、大学の素顔をきちんとお見せすることが大切で、それをフェイス・トゥ・フェイスでご父母の皆さまにお伝えすることは大学の責務であると考えています。

福岡大学決算 2007レポート

平成19年度 学校法人福岡大学収支決算について ②

■ 貸借対照表（決算規模2,045億円）

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	180,416,915	176,669,513	3,747,402
有形固定資産	86,701,158	86,302,442	△ 1,601,284
土地	16,963,885	17,007,610	△ 43,725
建物	43,896,600	45,778,023	△ 1,881,423
構築物	3,891,482	3,420,973	△ 470,509
教育研究用機器備品	7,629,979	7,852,581	△ 222,602
その他の機器備品	65,622	59,808	△ 5,814
図書	14,170,913	13,915,262	△ 255,651
車	57,882	42,206	△ 15,676
建設仮勘定	24,795	225,979	△ 201,184
その他の固定資産	93,715,757	88,367,071	△ 5,348,686
電話加入権等	106,138	106,446	△ 308
収益事業元入金	787,289	1,200	△ 786,089
貸付金	881,975	906,364	△ 24,389
貸与費学資金	4,203,865	4,177,280	△ 26,585
差入保証金	46,798	47,110	△ 312
引当特定資産	87,689,692	83,128,671	△ 4,561,021
流動資産	24,082,211	24,218,233	△ 136,022
現金預金	17,458,419	18,088,091	△ 629,672
未収入金	6,048,024	5,575,863	△ 472,161
材料	111,695	114,085	△ 2,390
貯蔵品	15,865	15,868	△ 3
立替金	3,031	2,956	△ 75
前払金	397,230	391,533	△ 5,697
仮払金	47,947	29,837	△ 18,110
資産の部合計	204,499,126	200,887,746	△ 3,611,380

科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	19,743,235	20,841,060	△ 1,097,825
長期借入金	1,055,290	1,870,780	△ 815,490
退職給付引当金	18,687,945	18,970,280	△ 282,335
流動負債	11,066,972	11,189,984	△ 123,012
短期借入金	232,180	315,510	△ 83,330
学校債	0	6,000	△ 6,000
未払金	3,636,656	3,579,610	△ 57,046
前受金	6,274,586	6,476,708	△ 202,122
預り金	923,052	811,003	△ 112,049
仮受金	498	1,153	△ 655
負債の部合計	30,810,207	32,031,044	△ 1,220,837

科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	133,970,505	132,960,252	△ 1,010,253
第2号基本金	38,517,042	33,359,765	△ 5,157,277
第3号基本金	1,170,262	1,170,262	0
第4号基本金	4,207,000	4,169,000	△ 38,000
基本金の部合計	177,864,809	171,659,279	△ 6,205,530

- 第1号（施設・設備取得）……自己資金で購入した施設設備費の累計額。
- 第2号（計画収入）……将来の施設設備取得のための積立金。
- 第3号（各種基金）……奨学金等として保持している金額。
- 第4号（運転資金）……恒常的に保持すべき資金の額（1ヵ月分の運転資金）。

科目	本年度末	前年度末	増減
年度繰越消費支出超過額	4,175,890	2,802,577	△ 1,373,313
消費収支差額の部合計	△ 4,175,890	△ 2,802,577	△ 1,373,313

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部および消費収支差額の部合計	204,499,126	200,887,746	△ 3,611,380

■ 貸借対照表の構造



福岡大学を取り巻く環境

大学全入時代の本格的到来を迎え、今後は学納金収入、手数料収入の増収は期待できません。また、施設・設備費、人件費および教育研究経費等の増加により収支の悪化が予想されます。したがって、限られた収入の中で効率的な運用を図り、収支の均衡を保ちながら、教育研究・医療活動および学生サービスの向上と経営の安定に努めています。

■ 貸借対照表の概要（前年度決算との比較）

- 《資産の部》資産総額は36億円の増加。
- 純資産（資産総額から負債総額を差し引いたもの）は1,737億円で、48億円の増加。
- 資産総額に占める純資産（自己資金）の割合は84.9%で、0.8ポイント上昇。
- 引当特定資産！第2号基本金引当特定資産等で46億円の増加。

- 《負債の部》負債総額は12億円の減少。

- 《基本金の部》基本金総額は62億円の増加。

- 第1号基本金！福岡大学病院情報管理棟新築、ラグビー場新設および高校野球場新設等に係る組入れによる。
- 第2号基本金！キャンパス整備事業に対する組入れによる。

- 《消費収支差額の部》

年度繰越消費支出超過額を42億円計上。

注：↑…増加を示す ↓…減少を示す

福岡大学の財政状態を次の2つの視点から見てみます。

- ①現有資産が自己資金によるものなのか負債によるものなのか。
- ②必要な資産を現時点で保有しているのかいないのか。

さらに、日本私立学校振興・共済事業団発行の「今日の私学財政」を基に、医歯他複数学部大学法人平均との比較で評価を行いました。医歯他複数学部大学法人平均と比較して、財政状態が良い場合は○、同程度の場合は△、悪い場合は×と表記しています。

福岡大学の財政状態

- ①自己資金（基本金+消費収支差額）の構成を指数化すると84.9%です。この指数は高いほど財政的に安定していると書かれています。（評価○）
- ②消費収支差額はマイナスであるが、基本金の保有は良好で、将来の施設設備取得に備えての資金も18.8（第2号）含まれています。（評価○）

※本学公式ホームページでは、詳細な決算情報を公開していますのでご覧ください。



【第5回】寄付者ご芳名一覧

福岡大学創立75周年記念事業募金の趣旨にご賛同いただいた皆さま方から、任意のご寄付にもかかわらず、多大なるご協力が寄せられておりますことに深く感謝いたしております。ここに、ご寄付をいただきました方々のご芳名を左記要領のとおり掲載させていただきます。なお、本募金は平成22年3月末まで実施いたしておりますので、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■寄付者ご芳名掲載要領

一、本号では、平成20年5月21日から9月16日までの寄付者のご芳名を掲載します（以後、寄付者のご芳名の公表が終了するまで毎号で行います）。
二、法人、在学（校）生のご父母（保護者）、卒業生、職員、その他という募集対象区分ごと（寄付金額の多い順、およびご芳名は五十音順）に掲載します。
三、分割での払い込みの方は、平成20年5月21日から9月16日までに「ご寄付をいただいた金額」と募金期間中の累計金額を（ ）で掲載します。

※一 本募金活動終了後、最終寄付者名簿（芳名録）を作成し公表する予定です。
※二 （減免税措置について）本募金は、原則として、個人、法人を問わず寄付金控除の対象となります。詳しくは、お手元にお渡しいたします「募金趣意書」に記載してありますので、ご確認ください。よろしくお願い申し上げます。

■寄付状況

区分	件数	金額(円)
在学(校)生ご父母(保護者)	2,251	43,085,968
卒業生	2,372	88,514,523
法人	349	185,630,000
職員(退職者を含む)	620	57,397,000
その他	25	3,544,353
合計	5,617	378,171,844

(平成20年9月16日現在)

募金に関するお問い合わせ先

福岡大学 創立75周年記念事業募金事務局
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号
TEL 092-871-6631(代) 内線2120~2122
FAX 092-871-6826
E-mail bokin@adm.fukuoka-u.ac.jp

法人(個人事業所を含む)

■千五百万円

大成建設株式会社 九州支店

■二百万円

医療法人かぶとやま会
久留米リハビリテーション病院

■百万円

金剛株式会社
九州支社

株式会社アステム 福岡営業部

AGC硝子建材

株式会社エフエスユニ

株式会社教育施設研究所

九州営業所

中村建設株式会社

株式会社三晃空調 九州支店

松田脳神経外科クリニック

■五十万円

医療法人江下内科クリニック

医療法人豊民会 西海病院

新宮整形外科医院

医療法人南浜会 博愛病院

宮崎鮮魚店

株式会社メモリード

医療法人森下産婦人科医院

■三十万円

医療法人慶友会

医療法人南浜会

宮崎鮮魚店

株式会社メモリード

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

医療法人森下産婦人科医院

■二十万円

株式会社アスカ

有限会社アルファスポーツ

日東道路株式会社

有限会社山下商店

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

匿名

■一十万円

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

株式会社信栄商会

30日で学べる
スペイン語文法土井 裕文、柿原 武史 共著
(株)ナツメ社 2008年5月刊
定価 1,890円(税込)

本書は、スペイン語を初めて学ぶ人が楽しく文法を学べるように工夫しました。できる限り難しい文法用語を使わずに解説しました。各課に練習問題、5課ごとに復習問題も用意していますので、しっかりと学習することができます。別冊付録として便利な会話帳も用意しました。付属のCDは右と左のトピックに日本語とスペイン語を振り分けて録音しましたので、例文のスペイン語の音声を聞いて聞くこともできます。重要事項の理解度を確かめるため、赤シートも付属しています。最新の研究成果も反映させていますし、スペイン情報も満載のお得な一冊です。

(柿原 武史)元人文学部外国語講師

恵比須顔と仏頂面
— 顔を描く日本語 —中村 平治 著
(有)海鳥社 2008年4月刊
定価 1,050円(税込)

本書は、恵比須顔、仏頂面、瓜実顔、馬面など、表情や顔の特徴を表すさまざまな日本語について、その語句と使用例を紹介したものです。もともと私の専門分野は「スピーチ・ミニ・キーショ」ですが、「ことば」そのものよりも、「ことば」を取り巻くさまざまな状況(言い換えの妙味、表情、身振り文化など)に重点を置いています。本書では、これまであまり力を入れていなかった「顔の表情」について存分に研究し解明しました。その時、その時の感情に左右される顔の形と色を取り上げ、それらがどのような意味合いを発信しているのか、また、いかなる事情に起因しているのかを、恵比須顔、仏頂面、瓜実顔といった面相を通して解明してみました。(中村 平治/本学名誉教授)

タイ王国の水資源開発
— 歴代為政者たちの水資源政策 —手計 太一 著
(株)現代図書 2008年5月刊
定価 2,625円(税込)

水とともに生きるタイ王国。同国には、「水の中には豊富な魚類が生息し、稲田には豊富な米がある」という言葉があります。これは肥沃な大地を持つタイの人々のプライドの表れです。本書は、同国最大の河川流域であるチャオプラヤ川流域を中心に、同国の水資源開発の歴史や有史前から現在までに至る歴代王たちの水資源哲学を通して、タイ王国の発展過程を詳述しながら、同国の未来を展望する一冊です。

(手計 太一/工学部助教)

【第5回】寄付者ご芳名一覧

創立75周年記念事業
「施設整備事業」計画大要
(募金対象事業)

商学部学生としてのアイデンティティを醸成する学びの空間であり、ゼミ室、教室、教員研究室を配置した、学生同士、また学生と教員が親しく交流できる商学研究と教育の拠点です。



教育・研究のさらなる発展にふさわしい設備と外観を備えたシンボリック施設として、本学が蓄積した膨大な知的財産や情報収集・発信のための学術情報システムを利用できる、地域社会に開かれた総合図書館を目指します。



地域の中核病院として、多様化する医療ニーズに対応した温もりのある先進医療を提供します。
着工 平成20年10月
竣工(予定) 平成22年12月

附属大塚中学校・高等学校校舎及び体育館



大塚公園、福岡城跡など緑豊かな環境に調和した、風格ある学校施設。また質の高い教育を行うための教室や教育設備の充実によるさらなる進学実績の向上を目指します。体育館は、大塚の象徴として、「文武両道」の教育方針のもと、全国制覇を目指す各運動部のさらなる活動の環境づくりに寄与します。バスケットコート3面という規模の大きさでは全国有数の体育館となります。

着工 平成20年9月
竣工(予定) 平成22年2月

「施設整備事業」所要資金総額300億円(概算)
(資金計画)自己資金280億円
募金目標額20億円

職員(退職者を含む)									
徳川 景山	五十万	松原 雄弘	五十万	内藤 正俊	五十万	大和 竹史	五十万	朝 啓二	五十万
占野 和幸	二十万	藤原 弘子	五十万	小野 順子	五十万	向坂 彰太郎	四十万	影浦 光義	四十万
廣司 章	四十万	石田 弘子	三十万	松林 弘子	三十万	林 弘子	三十万	松原 雄弘	三十万
山 和幸	二十万	太田 正博	二十万	松原 雄弘	二十万	松原 雄弘	二十万	松原 雄弘	二十万
廣司 章	四十万	太田 正博	二十万	松原 雄弘	二十万	松原 雄弘	二十万	松原 雄弘	二十万

3 附属看護専門学校									
廣司 章	四十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万
廣司 章	四十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万
廣司 章	四十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万
廣司 章	四十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万	山 和幸	二十万

新中央図書館棟									
寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万
寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万
寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万
寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万	寺田 久三	四十万

福岡大学病院新診療棟									
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万

その他									
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万

その他									
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万

その他									
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万
藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万	藤 野 龍	五十万

来てみて 話して こころの整理

ヒューマンディベロップメントセンター
(HDセンター：学生相談室)のご案内

ヒューマンディベロップメントセンターでは、カウンセラーが皆さんからの相談を受け付けています。

- 例えば
- なんとなくだるくてやる気がおきない、授業などに行くのがおっくう
 - よく眠れない
 - イライラすることが多い
 - 人間関係がうまくいかない、キャンパスの居心地が悪い…… など

どんな相談でも結構です。一人で悩まずに、HDセンターに来てみませんか?
相談内容の秘密は守りますので、安心してご相談ください。

相談時間/月・水・金 9:30~16:00
火・木 9:30~18:40

場 所/学生部事務室棟3階
(1階に学生課のある建物)

相談は無料・予約制です。

●ご家族・教職員の方々からのご相談もお受けしています。

ご予約・お問い合わせ 092-871-6631 (内線2630) ※お電話は16時30分までお願いします。

ホームページ <http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.htm> もご覧ください。

グループ・セミナーのお知らせ

後期授業期間中、下記のグループ・セミナーを実施しています。どの学年の方でも参加できますので、関心をお持ちの方は、お気軽にお問い合わせください(参加費は無料です)。

● ランチタイムを一緒に
(ランチグループ)
毎週月曜日 ▶ 12:00~13:00

● 社会で役立つ対人関係スキルグループ
(SSTグループ)
毎週月曜日 ▶ 9:30~10:30

● リラックス法の紹介
11/28(金) ▶ 15:00~16:00



成功事例：準好気性埋立構造（福岡方式）及びクロードシステム処分場の開発

【受賞理由】準好気性埋立構造（福岡方式）は、福岡大学と福岡市の協力により開発され、メタンガスの排出を抑制し、優れた環境性能と地盤の速やかな安定化を低コストで可能とする日本初の技術である。国内の多くの最終処分場に取り入れられているほか、国際技術協力により開発途上国を中心に世界的規模での広がりをを見せており、日本の環境技術の高さを国際的に示した好事例として評価できる。また、周辺自治体及び民間企業57社の参画により、その発展形として、処分場の高度制御（「コントロール」）と上部空間の利用（「コミュニティ」）を実現するクロードシステム処分場が開発・実用化され、全国に事例が増えている。花嶋氏は、これらの開発を推進するとともに、その普及・実用化に貢献した。

産学官連携功労者表彰とは、大学、公的研究機関、企業などの産学官連携活動において大きな成果を収め、また、先導的な取り組みを行うなど、産学官連携の推進に多大な貢献をした優れた成功事例の功績を称えることにより、わが国の産学官連携のさらなる進展に寄与することを目的として、平成15年度から毎年一回行われている名誉ある賞です。花嶋名誉教授、受賞おめでとうございます。

6月14日（土）、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会、日本学術会議が主催する第7回産学官連携推進会議（会場：国立京都国際会館）において、花嶋正孝名誉教授（現財）福岡県環境保全公社リサイクル総合研究センター長が第6回産学官連携功労者表彰（環境大臣賞）を受賞されました。

花嶋正孝名誉教授が環境大臣賞を受賞

「花嶋環境基金」の奨学金を授与

花嶋正孝名誉教授（工学部土木工学科、現社会デザイン工学科）の在職中研究資金などを基に設立された「花嶋環境基金」の平成20年度奨学生、松尾宙さん、豊福見弘さん（ともに社会デザイン工学科4年次生）、藤本雄大さん、松尾健史さん（ともに大学院工学研究科建設工学専攻2年次生）、平野仁志朗さん、増田良太さん（ともに大学院工学研究科資源循環・環境工学専攻1年次生）の6人に対し、7月28日（月）、工学部長室で西嶋喜代人工学部長が奨学金を授与しました。

栄誉に輝いた皆さんの一層の勉勵に期待します。



（前列左から）藤本さん、松尾（健）さん、豊福さん、松尾（宙）さん、増田さん

「学術文化部会創立50周年記念式典」が開催される

6月28日（土）、福岡大学文系センター棟16階スカイラウンジで「学術文化部会創立50周年記念式典」が開催されました。



福岡大学学術文化部会50周年記念誌「七限讃歌」

学術文化部会所属の在学生も出席し、OBの紹介とともにサークルごとの記念撮影など、親睦も深まった有意義な式典となりました。



大学生のうちに少しでも ボランティアに 興味を持ってください。

OG・OB
メッセージ

My チャレンジ!



公務員を目指すなら、
参加者同士で情報交換もできるので
学内の講座の受講をお勧めします。

2006年 商学部貿易学科卒業

小川 智幸 さん ● 福岡市早良区社会福祉協議会
早良区ボランティアセンター 勤務

カバンの中身を拝見

● 靴べら

ボランティア情報の収集のために早良区内の家庭を訪問することが多いという小川さんの必需品



● 作業用ジャンパー
ボランティアは何かと力仕事が多いので冬の間はこのジャンパーが制服代わり

● ボランティア要領用紙
ボランティアを必要とする方のご家庭を訪問し記入していただく用紙

街づくり、地域に関わる 仕事がしたい

2年次生の後期から学内の公務員受験のためのセミナーを受ける一方、民間企業数社から内定もいただき、公務員か一般企業への就職かずっと悩んだ時期もありました。
でも、自分自身で行政や街づくり、地域にかかわる仕事がしたいという気持ちで強く、第一希望は地元の佐世保で働くことでしたが、福岡大学に通って福岡の街も好きになっていたのでこちらでも受験してみようと思い、結果的に今の仕事に就いたというわけです。
また、3、4年次生のゼミでは社会保障について学んでいたため、社会問題に対する関心も強くなりました。

男性を対象にした ボランティア講座を開きたい

私の仕事すなわち実際の活動は、ボランティアや地域内の各施設と関わりながら、誰もが住みやすい街づくりを進めていくというものです。地域全体での取り組みから障害がある方の日常生活をお手伝いするといった個人に対するもので、本当に幅広いのです。

早良区ボランティアセンターでは、ボランティアとして個人登録していただくための募集情報誌を2カ月に一回発行しています。さらに、当センターの活動を紹介するパンフレットを年に3回発行して、早良区全域に配布しています。配布活動をしていただいている方もボランティアの皆さんです。
ボランティアとして参加していただいているのは、福祉の専門学校の学生さんをはじめとして圧倒的に女性の方が多いですね。定年を迎えられた方も多く参加されていますが、やはり働き盛りの男性が少ないですね。障害がある方のお宅の模様替えなど力を要する仕事も多いので、若い男性の方にも積極的に参加していただければうれしいですね。活動内容をもっとPRできるように、来年には男性を対象にしたボランティア講座を開催したいと考えています。

早良区ボランティアセンターが発行しているパンフレットやボランティア募集情報誌

ボランティアに 参加してみませんか

福岡大学にもボランティアサークルがありますが、そういうサークルに入っていないなくても個人参加することは可能です。きっかけは何でもいいので、学生のうちから少しでもボランティアに興味を持っていたらうれしいです。特に男子学生の参加が増えればさらにうれしいですね。

在学生の皆さんへの メッセージ

私自身、公務員と一般企業のどちらに就職するか悩んだ末に今の仕事を選びましたが、決して後悔はしていません。今、公務員を目指している学生の皆さんの中にも私と同じように悩んでいる人も多いと思います。が、公務員だけに絞らずに一般企業を受けてみるのも悪くはないと思います。私も一般企業から内定をいただいた際には、採用担当者に公務員を受験する旨を正直に話して誓約書の提出を少し待っていただいたりもしました。
公務員を目指す際には独学も悪くはないですが、大学が開講しているいろいろな講座をできるだけ受けてみる方がいいと思います。同じ進路を目指す人同士での情報交換はとても役に立ちますからね。



医学部看護学科 第1回国際交流を実施

医学部看護学科では教育目標の一つである「専門職として国際的な医療活動ができる能力の育成」に基づいて、昨年11月韓国大邱（テグ）市にある啓明大学看護大学と国際交流協定を締結しました。その協定に則り、8月3日（日）から10日（日）にかけて、啓明大学看護大学3年次生10人と教員3人が来福し、第1回の交流を行いました。

初の交流となった今回、日本と韓国双方の教員による看護についての講義、福岡大学病院での研修、ホスピス・老人ホーム・福岡市健康づくりセンターなどの見学、さらには、本学学生との文化交流

や看護に関する活発な討議などを行いました。短期間ではありましたが、交流を通して深い絆で結ばれ、啓明大学の学生は本学学生との再会を約束し、別れを惜しみながら帰国の途に就きました。また、交流プログラムの企画から参加した本学の学生たちも、初めての国際交流に大きな刺激を受け、国際的な視野に立ち、物事を考える機会を得ることができました。

来年の夏には、本学学生が啓明大学を訪れ、交流を深める予定です。

（注：韓国の大学は日本の学部にあたります）



介護施設の入居者と触れ合う啓明大学の学生



平成20年度 福岡大学特待生を表彰

6月19日（木）、60周年記念館3階ヘリオスホールで平成20年度福岡大学特待生の表彰式を行いました。

学業成績ならびに品行の特に優秀な学生として選ばれた89人を表彰し、奨学金（文科系学部の授業料相当額）を授与しました。

特待生の皆さん、おめでとうございます。

書道部が創部以来の快挙 学生書道展で2人が大賞受賞



（前左から）書道部幹事の原田さん、大賞の陶山さんと森さん

社団法人日本書芸院主催「第13回全日本高校・大学生書道展」（応募総数11,284作品）で、本学書道部の陶山麻美さん（経済学部4年次生）と森康彦さん（工学部2年次生）が最高賞である書道展大賞を受賞しました。また、展覧に5人、優秀賞に12人が選ばれた本学書道部は、団体（大学）の部でも286校中、7位となる快挙を成し遂げました。

学生を対象とした展覧会では最も権威のある公募展といわれる同展での受賞は、本学にとっても大変名誉なことで、本学正門の「福岡大学」の揮毫者でもある大原蒼龍講師の指導の下、日々、書技の研さんに努めている部員の皆さんの成果ともいえます。書道部の皆さん、受賞おめでとうございます。



「学生のための普通救命講習会」が開催される

6月14日（土）・21日（土）の両日、城南消防署で「学生のための普通救命講習会」が開催され、両日とも本学の学生約40人が受講しました。講習の内容は急性アルコール中毒、交通事故時の応急手当で、応急手当の基礎知識や心肺蘇生の基礎知識に関する講義の後、城南消防署救急隊の指導の下、実際にダミー人形を使って心肺蘇生法および電気ショックを与える機器AED（自動体外式除細



動器）の使用方法を学びました。学生たちは、いざという時の冷静かつ適切な判断・処置が生死を分けることを理解し、真剣に講習を受けていました。講習会終了後、受講者一人一人に「普通救命講習修了証」が発行されました。

なお、AEDは、本学内の第一記念会堂、第二記念会堂、プール、A棟内商学部事務室、健康管理センターなどに備え付けられています。



福岡大学給費奨学金の 授与式を行う

7月7日（月）、60周年記念館3階ヘリオスホールで福岡大学給費奨学金の授与式を行いました。これは「人物・学業成績ともに優秀でありながら、経済的な理由で学業継続に支障を来す恐れのある学生を援助し、優れた人材育成を目的とする」もので、今回は100人に返還義務のない奨学金を給付しました。

平成20年新司法試験に修了生10人が合格

9月11日（木）、平成20年新司法試験合格者が発表されました。本学法科大学院からは33人が受験し、10人が合格しました（全員末修者）。合格率は30.3%で全国末修者平均合格率22.5%を上回りました。なお、合格者のうち本学学部出身者は2人（法学部1人、経済学部1人）でした。

課外活動の優秀な成績者を表彰

7月11日（金）、学生部事務室棟2階会議室で、課外活動の優秀な成績者に対する表彰式を行い、次の4人に対して、中原学生部長が表彰状と褒賞金を授与しました。

皆さん、おめでとうございます。

学友会名	氏名（学部および年次）	大会・種目名および結果
重量挙げ部	田中 翔太郎さん （商学部3年次生）	第54回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会 男子62kg級2位
モーターボート・水上スキー部	羽釜 駿次郎さん （スポーツ科学部1年次生）	全日本学生水上スキー2008 チャンピオンシリーズ（Game1） 男子スラローム優勝
陸上競技部	記野 友晴さん （スポーツ科学部1年次生）	第13回アジアジュニア陸上 競技選手権大会 男子400m ハードル優勝
	佐藤 芳美さん （スポーツ科学部3年次生）	第92回日本陸上競技選手 権大会 女子走幅跳2位



文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」に選定される

本年度から文部科学省が公募した「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」に、本学申請の2件が選定されました。

この事業は、大学の経営戦略や研究戦略に基づき、各大学が特色を活かした研究を実施するため、その研究基盤の形成を国が支援するもので、これを通じてわが国の科学技術の発展に資することを目的としたものです。

事業名	代表者
多因子疾患の病因・病態解明と分子標的療法開発	白澤 専二 (医学部教授)
身体活動の研究拠点形成	田中 宏暁 (スポーツ科学部教授)

福岡大学への寄付者ご芳名一覧

本学に対し多大なるご寄付を賜り、深く感謝いたします。
ここに、平成20年1月1日から6月30日の間に寄付いただいた方々のご芳名を掲載させていただきます。

■ 183,283,765円	福岡大学父母後援会 様
■ 48,126,840円	福岡大学附属大濠高等学校後援会 様
■ 5,764,890円	福岡大学附属大濠中学校保護者会 様
■ 1,600,000円	九州電力株式会社 様
■ 1,500,000円	福岡大学同窓会 社団法人 有信会 様
■ 1,000,000円	医療法人 幸善会 前田病院 様
■ 500,000円	医療法人 療社会 松本病院 理事長 松本 直樹 様
■ 327,797円	九州産業経理協会 会長 蓮井 良憲 様
■ 100,000円	株式会社 セノン 様
■ 樹木(クスノキ)	社団法人 福岡市薬剤師会 会長 小野 信昭 様
■ 樹木(ヒポクラテス)	学校法人 福岡歯科学園 理事長 田中 健蔵 様
■ 樹木(桜)・テント(白)	平成19年度医学部第31回卒業生一同 様
■ 絵画	平成19年度看護専門学校卒業生一同 様
■ 壁面取納ユニット	福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室同門会 様
■ 卒業生名簿盾および演出掛	平成19年度福岡大学附属大濠中学校卒業生一同 様
■ 雑誌架	スポーツ科学部 平成19年度卒業生一同 様

東京地区での就職活動は「東京事務所」を利用してください

福岡大学東京事務所には、本学学生の就職活動を支援するため、平成9年4月から就職・進路支援センターのスタッフが駐在しています。駐在員は東京地区の企業を訪問し、各社の採用情報や採用活動の動向を調査するとともに、企業情報や企業に在職する卒業生の紹介などを行っています。学生の就職相談にも応じており、事務所ではインターネットの利用もでき、大変交通の便利な場所にありますので、東京地区で就職活動をする際はぜひ利用してください(事前連絡が必要です)。

所在地:〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-14
郵政福祉虎ノ門第1ビル4階
連絡先:TEL 03-3501-6629 FAX 03-3501-6845
E-mail: futokyo@mb.infoweb.ne.jp

アクセス: 羽田空港からの所要時間 約50分
(空港 → 京浜急行電鉄 → 新橋駅 → 営団地下鉄銀座線渋谷方面) → 虎ノ門駅 → (3番出口より徒歩5分) → 東京事務所
事前に連絡する事項: 学籍番号、氏名、訪問日時、訪問要件など

文部科学省プログラム「戦略的大学連携支援事業」に採択される

平成20年度文部科学省プログラム「戦略的大学連携支援事業」として、本学申請の2件が採択されました。

■ 総合的連携型(地元型) ■

〈取組名称〉

紙おむつリサイクルから始まる環境保全と
明るく快適なシルバーライフの提案
～3大学連携による環境保全と高齢者支援の取組を軸とした
地域貢献と人材育成～

〈取組担当者〉

松藤 康司(工学部教授)

〈連携大学〉

日本赤十字九州国際看護大学
香蘭女子短期大学

■ 教育研究高度化型 ■

〈取組名称〉

口腔医学の学問体系の確立と医学・歯学教育体制の再考

〈取組担当者〉

黒木 政秀(医学部長)

〈連携大学〉

福岡歯科大学(代表校)、九州歯科大学
北海道医療大学、岩手医科大学
昭和大学、神奈川歯科大学、鶴見大学



初回の「福岡大学就職情報交換会」を開催
7月11日(金)、福岡市内のホテルで「福岡大学就職情報交換会」を開催しました。今回初の開催となったこの会には、本学からは採用担当部署が福岡にある企業のうち、これまでの採用実績が特に多い企業約100社の採用担当責任者の方々に参加いただきました。本学からは学長をはじめ、各学部長および多数の教授陣が出席しました。

第一部では、衛藤学長の挨拶の後、中村就職・進路支援センター長から本学の就職支援の状況について説明が行われ、第二部では、企業の皆さまと本学関係者との和やかに情報交換が行われ、本学学生による室内楽の演奏と和太鼓も披露し、好評を博しました。
ご参加いただきました企業の皆さま、誠にありがとうございました。



さまざまな専門職の世界で活躍中の卒業生を招き「スベシヤリストガイダンス」を開催

7月3日(木)、60周年記念館3階ヘリオスホールで、平成20年度「スベシヤリストガイダンス」を福岡大学専門職学会のご協力のもと開催しました。このガイダンスには、弁護士、公認会計士、税理士など各界の第一線で活躍中の専門職の有資格者である本学卒業生24人と専門職に関心のある学生約150人が参加し、全体説明会および専門職ごとの個別相談会を行いました。参加学生からは、「各スベシヤリストの仕事内容を具体的に聴くことができ大変満足した」「未知の職業について知ることができ進路選択の参考になった」などの感想が寄せられ、将来の進路選択に大変役立つガイダンスとなりました。



本誌のタイトル

FDは、「このキャンパスで在学生の皆さん一人一人が、美しく素敵な夢(FINE DREAM)を育んでくれるように」との願いを込めるとともに、あわせてFUKUOKA DAIGAKUの頭文字を構成し、愛称として名付けられています。

表紙のこぼれ

空気が澄みわたる秋がやってきました。木々も色づき始め、キャンパスにも心地良い風が吹き抜けていきます。学内の桜の葉も見事に紅葉していました。春には満開の花を咲かせていた桜が、まったく違う表情となって風に揺れています。桜の紅葉はあまり注目されませんが、キャンパスに彩りを与え、満開の桜とはまた一味違う魅力を見せてくれます。一本の木もじっくり観察すればさまざまな表情があるように、人それぞれにもその人にしかない魅力があります。秋の夜長に自分らしさというものをじっくり見つめてみる、というのも大学時代にはとても大切なことかもしれませんね。



表紙撮影：川上信也
フリーカメラマン
1971年9月25日生
愛媛県松山市出身
1995年 本学工学部
建築学科卒業

記事訂正

● FD第22号 表紙裏 第3食堂
(誤) 魚定食(320円) → (正) 魚定食(400円)

No.23
Autumn 2008

編集・発行
福岡大学広報委員会

FDに対するご感想をお寄せください。
より良い広報誌づくりのために、本誌に対する読者の皆さまからのご意見、ご感想などをお待ちしています。また、情報提供などございましたら下記までお寄せください。

〒814-0180
福岡市城南区七隈八丁目19-1
TEL 092-871-6631 (代)
✉ fupr@adm.fukuoka-u.ac.jp
http://www.fukuoka-u.ac.jp

印刷：株式会社DNP西日本

日本に来て28年、もちろん日本語ペラペラのデリップさん



グローリー

福大の学生さんは
とてもおうちさんです

● 店長 デリップ・グルミットさん



学生に人気No.1のグローリーランチ(1000円)。5種類から選べるカレーとゴマナン、タンドールチキン2ピース、サラダ、そしてチャイまたはラッシーのセット



店長の河本さんは福大生とほぼ同世代



BXプラザ 七隈店

同じ世代だから
何でもご相談ください

● 店長 河本 聡さん



薄型テレビ(卒業生からの買取品)のほか、電子レンジ、ポット、炊飯器などもリサイクルならではの価格



開店して14年になるリサイクルショップ。家電を中心に買い取りや販売を行う学生生活の強い味方です。福大生に人気があるのは、テレビ、冷蔵庫、洗濯機といった家電と自転車。市内を中心に12店舗あり、ネットワークを生かして希望の品を探すこともできるとか。「BXプラザには引越を手伝うチームもあるので、卒業後の引越と不用品の買い取りが一度に済むプランもあります。同じ世代として生活の 패턴も理解できるので気軽に何でも相談してください」

地域の

福大サポーター

vol.3 七隈四ッ角 編



福岡大学は地域の方々に支えられて間もなく75周年。このコーナーでは、キャンパスの移り変わりを、そして学生たちのライフスタイルを見守ってきた大学周辺の方々にご登場いただき、福岡大学に対する熱い思いを語っていただきます。



黒木書店 七隈店

礼儀正しいまま
社会に飛び出してください

● 店長 小林 誠毅さん

オープンしたのは1986年。CDショップも併設された大型書店として多くの福大生に親しまれてきました。福大生向けにコミックスと文庫が多めの商品構成で、店で展開するさまざまなフェアも学生を意識した内容となっているそうです。また、就職活動用の書籍や卒業旅行用のガイド本など、季節によって売れる本が極端なのも学生街ならではの「福大の学生さんはとても丁寧な人が多いですよ。問い合わせをする時も社会人よりはるかに丁寧です。自転車の置き方とか、ドリンクの缶の捨て方とか、きちんとルールを守ってくれるので助かっています。そのままの形で社会人になってくれたらうれしいですね」

地下鉄七隈駅出口のすぐ横。通学の行き帰りに立ち寄ろう



七隈店の前は片江店勤務。「何かと福大に縁があります」という小林店長



菊池神社

初詣にはたくさんの学生さんが
参拝に来ます

● 菊池神社々務所

それほど大きくはないものの、木々に囲まれた空間は、とても静かで神秘的です。菊池神社は、元弘三年(1333年)後醍醐天皇の命を受け、九州博多の地にあった九州探題北条英時を討つため一族を率いて博多へ登り、悲願の死を遂げた「菊池武時公」を主祭神としておまつりしている神社。同神社は明治二年(1869年)に福岡藩主黒田長公によって建立されました。福岡大学創立以前からこの地域とともにあり、毎年初詣には近隣に住んでいるたくさんの学生さんが友達と訪れてくれます。



菊池武時公の墳墓の地(銅塚)



厄払いや交通安全の祈願もいつでも受け付けています。

学食探検隊 vol.3

学食を紹介するコーナーの第3回目。
名物メニューからスイーツまで、それぞれ個性あふれる食堂をご紹介します。

第4食堂

薬学部棟向かい

【平常時営業時間】

2階…月～金曜 10:00～17:00/土曜 11:00～14:00
3階…月～金曜 11:00～13:30/土曜休業

カツ、から揚げ、豚塩。最強の丼トリオが人気
昔から「4食といえばカツ丼」というほどの名物・カツ丼(320円)。最近では、から揚げ丼(320円)の人気も急上昇。さらには夏期限定メニューから定番メニューに格上げされた豚塩丼(370円)もトップの座を猛迫しています。女性にはミニ丼セット(270円)も人気。「栄養のバランスを考えて定食メニューもそろえているのですが、どうしても丼メニューの人气が高いですね」と店長の町田さん。



(左から)大橋さん、佐田さん、宮地さん



●カツ丼 (320円)

昔から多くの福大生に愛され続けている名物メニュー。



コーヒー・ラウンジ

図書館ゼミ棟2階

【平常時営業時間】

月～金曜 9:00～17:00
土曜 9:00～13:00

サイフォン立ての本格コーヒーをどうぞ
低めのイスとテーブルがゆったりと配置された店内はまさに「ラウンジ」。コーヒー(280円)がサイフォン立てということもあり、サンドイッチセット(550円)などのパンメニューが人気。年に数回デザートフェアを開催。小さめのスイーツを飲み物とセットにして手ごろな価格で提供してくれるそうです。また、ゼミの茶話会などに多くの人が利用しています。



(左から)川崎さん、チーフの田中さん、山本さん



●サンドイッチセット (コーヒー飲み放題)(550円)

自慢のパンメニューにドリンクとサラダが付くメニュー。



スカイラウンジ

文系センター棟16階

【平常時営業時間】

月～金曜 11:00～20:00
土曜 11:00～14:00

最高のスパイスは16階からの絶景
地上16階からの素晴らしい景色を眺めながらゆったりと食事ができるので、学生だけでなく教職員からの支持も絶大。10種類ある定食メニューは、2カ月ごとのサイクルで入れ替わります。一番人気はチキン南蛮定食(550円)。また、うどん(330円～)、坦々麺(500円)、野菜たっぷりのちゃんぽん(480円)など麺メニューも充実。学生にはダブルちゃんぽん(550円)がオススメです。



(左から)木浦さん、松本さん、岩井さん



●チキン南蛮定食 (550円)

ジューシーで軟らかな鶏モモ肉をサクリとした衣が包みます。



人をつくり、時代を拓く。

福岡大学